

びわ北小学校南校舎外壁等改修工事

図 面 目 録		
NO	図 面 名 称	縮 尺
A-1	建築工事特記仕様書(1)	
A-2	建築工事特記仕様書(2)	
A-3	建築工事特記仕様書(3)	
A-4	付近見取図・配置図・仮設計画図	1:400
A-5	現況 1階平面図	1:200
A-6	現況 2階平面図	1:200
A-7	改修 2階平面図	1:200
A-8	現況 屋上平面図	1:200
A-9	改修 屋上平面図	1:200
A-10	立面図(1)	1:100
A-11	立面図(2)	1:100
A-12	立面図(3)	1:100
A-13	立面図(1) 破損等位置図	1:100
A-14	立面図(2) 破損等位置図	1:100
A-15	立面図(3) 破損等位置図	1:100
A-16	現況 断面詳細図(1)	1:30
A-17	改修 断面詳細図(1)	1:30
A-18	現況 断面詳細図(2)	1:30
A-19	改修 断面詳細図(2)	1:30
A-20	現況 断面詳細図(3)	1:30
A-21	改修 断面詳細図(3)	1:30
A-22	現況・改修 断面詳細図(4)	1:30
A-23	現況・改修 1階軒天井伏図	1:200
A-24	現況・改修 2階軒天井伏図	1:200

④ 改修材料
既製固合モルタル
保水率 (％) 単位容積質量 (kg/l) 接着強さ (N/mm) 2 長さ変化率 (％) 曲げ強さ (N/mm) 2

④-1 ヒビ割れ部改修工法
※樹脂注入工法
注入工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入力 (ml/m) 備考

④-2 欠損部改修工法
※欠損部改修工法
※モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による)

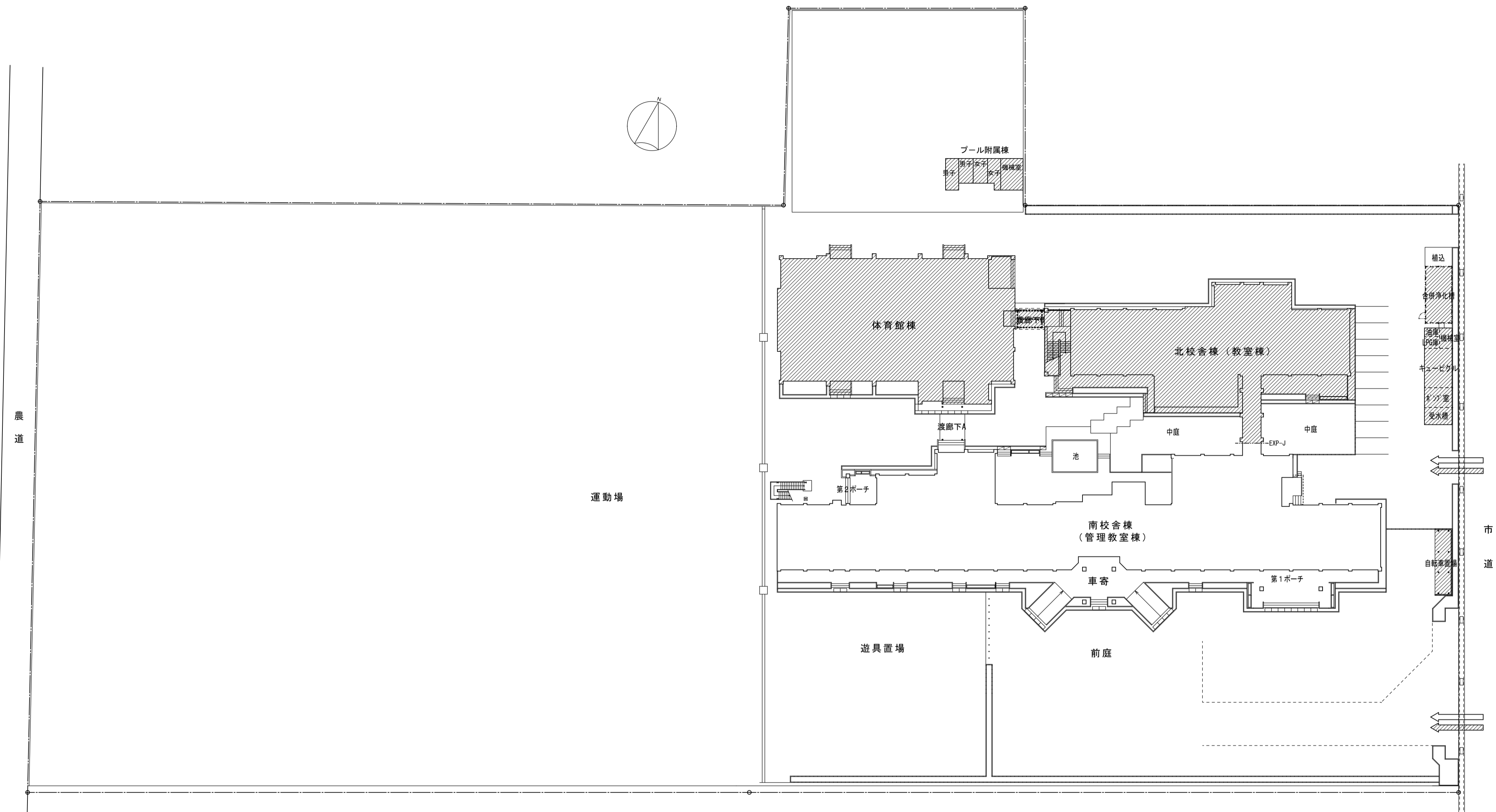
4-3 既存タイル張りの撤去
2 ひび割れ部改修工法
※樹脂注入工法
注入工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入力 (ml/m) 備考

3 欠損部改修工法
5 浮き部改修工法
5 陶磁器タイル張り
6 目地改修工法
④-4 ① 既存塗膜等の除去及び下地処理

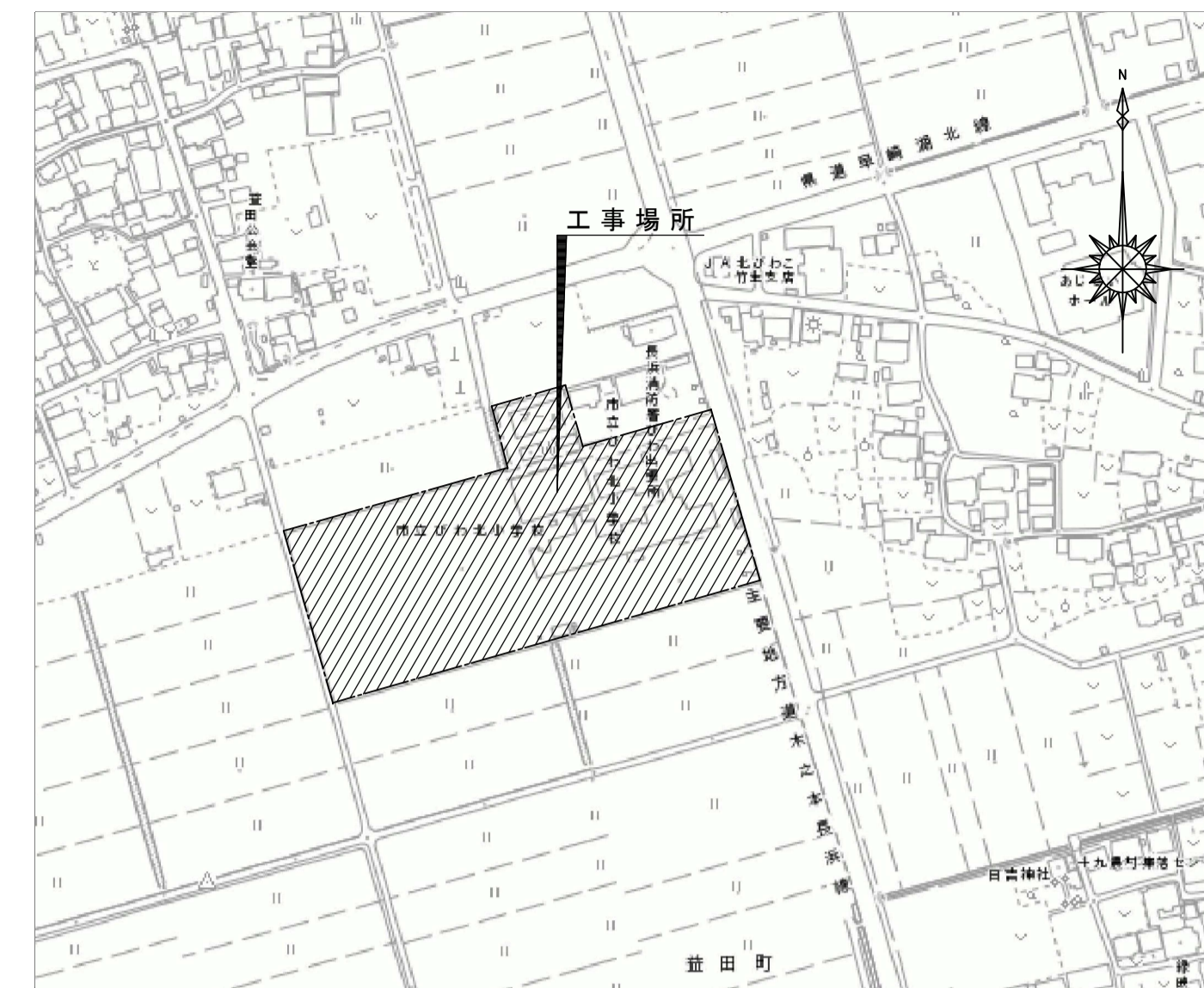
④-4 ② 下地調整材
④-4 ③ 仕上げ塗材仕上げ
種類、仕上げの形状、工法

5 5 建築改修工事
1 改修工法の適用
2 見本の製作等
3 アルミニウム製建具
4 網戸
5 鋼製建具
6 鋼製軽量建具
7 ステンレス製建具
8 自動ドア開閉装置
9 自閉式上吊り引引装置
10 木製建具
11 建具用金物
12 ガラス
13 ガラス留め材及び溝
14 ガラスフィルム
15 重量シャッター
16 軽量シャッター

Main drawing area containing technical specifications and drawings for building renovation work, including sections for materials, reinforcement, and construction details.



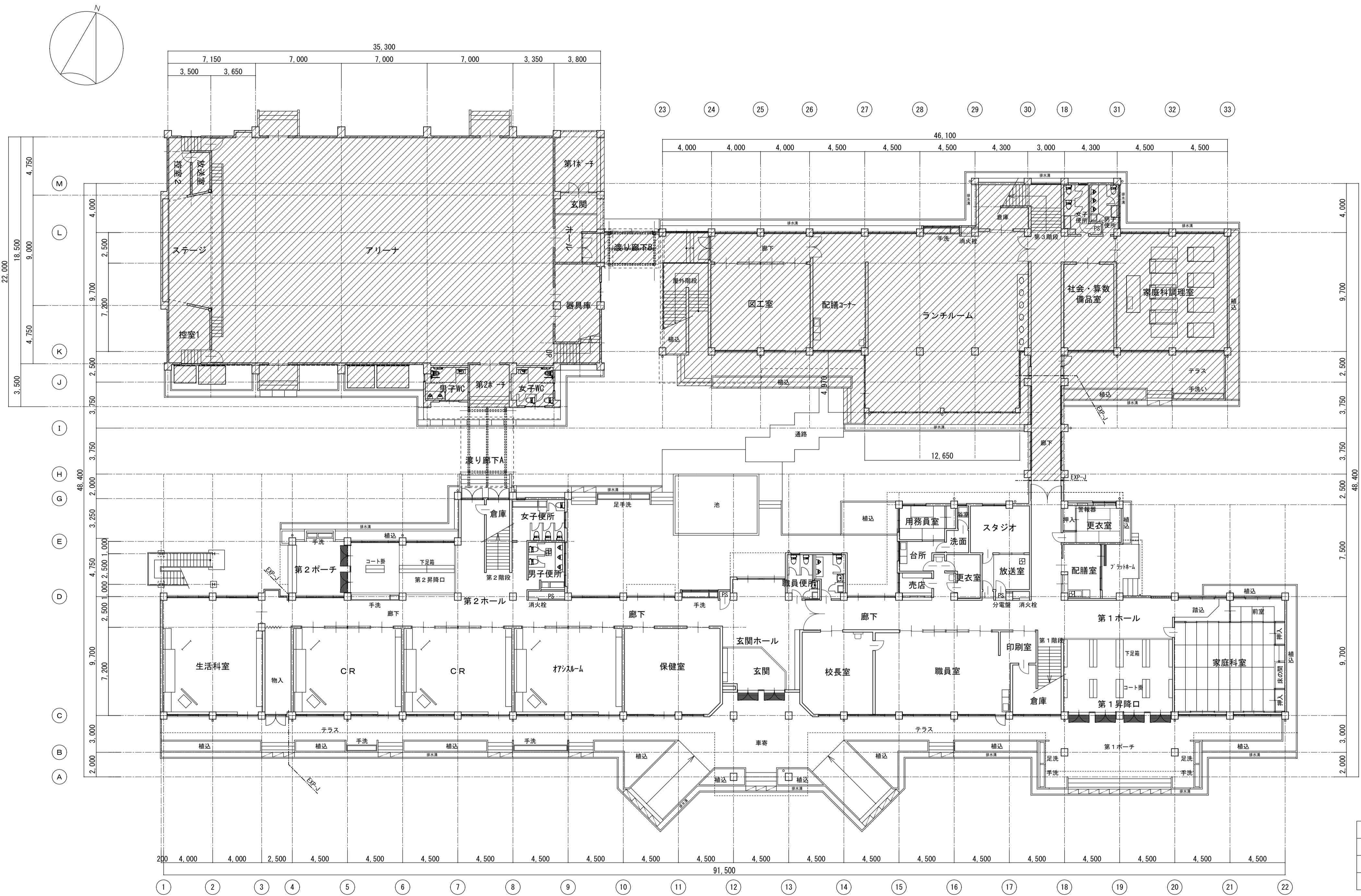
配置図 S=1/400



- 特記事項
- 生徒及び職員の安全と事故防止に努めるとともに、場内を工事用車両等が通行する場合は、交通誘導員が通行人の安全を確認誘導するとともに、工事用車両の徐行を励行すること。
 - 施工に際して施工時期・工法等について、監督職員及び施設担当者とは十分打合せ協議の上、決定すること。
 - 工事時の騒音、粉塵対策にも十分配慮した施工計画を作成すること。
 - 騒音又は振動を伴う工事については、学校側と随時協議を行い、授業、学校行事に支障なきよう実施工程を作成すること。
 - 施工に際しては適切な落下・墜落防止措置を講ずること。
 - 本工程により、既設建物・舗装等に損傷・破損等を与えた場合、速やかに監督職員に報告し、請負者の責任において現況復旧を行うこと。
 - 新型コロナウイルス感染症対策において、作業員昇降足場設置時は換気効率が低下する可能性があるため、有効な換気対策を考慮した施工方法について調整を行うこと。

- 凡例
- 本工程対象部分を示す。
 - 本工程対象外部分を示す。
 - 工事車両進入経路を示す。
 - 職員・来館者進入経路を示す。

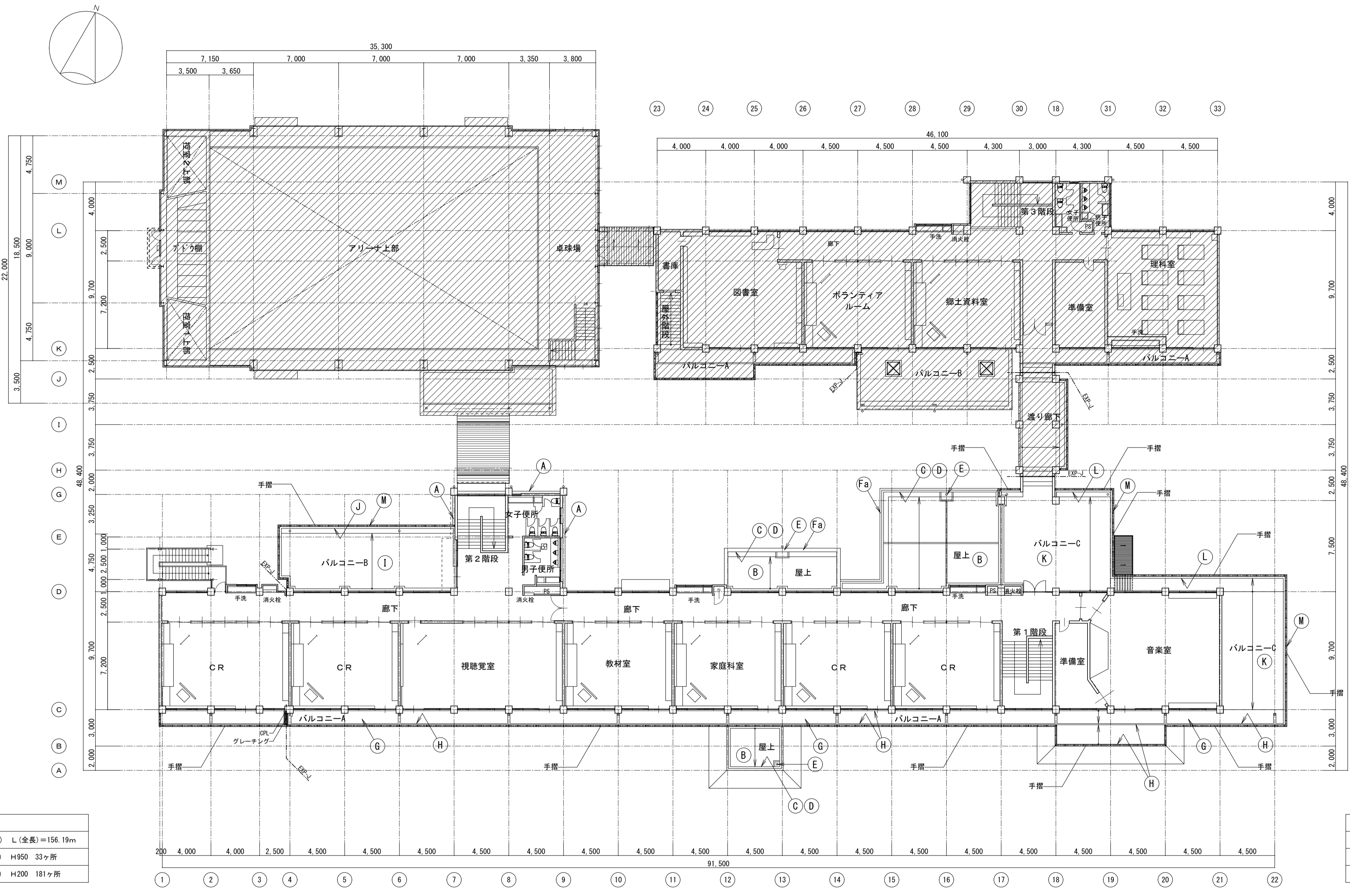
- 工事概要
- 南校舎の屋上及び外壁等の外装改修工事
 - 鉄骨屋外階段及び渡り廊下Aの鉄部塗り替え工事



【凡例】

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況 1階平面図 S=1/200

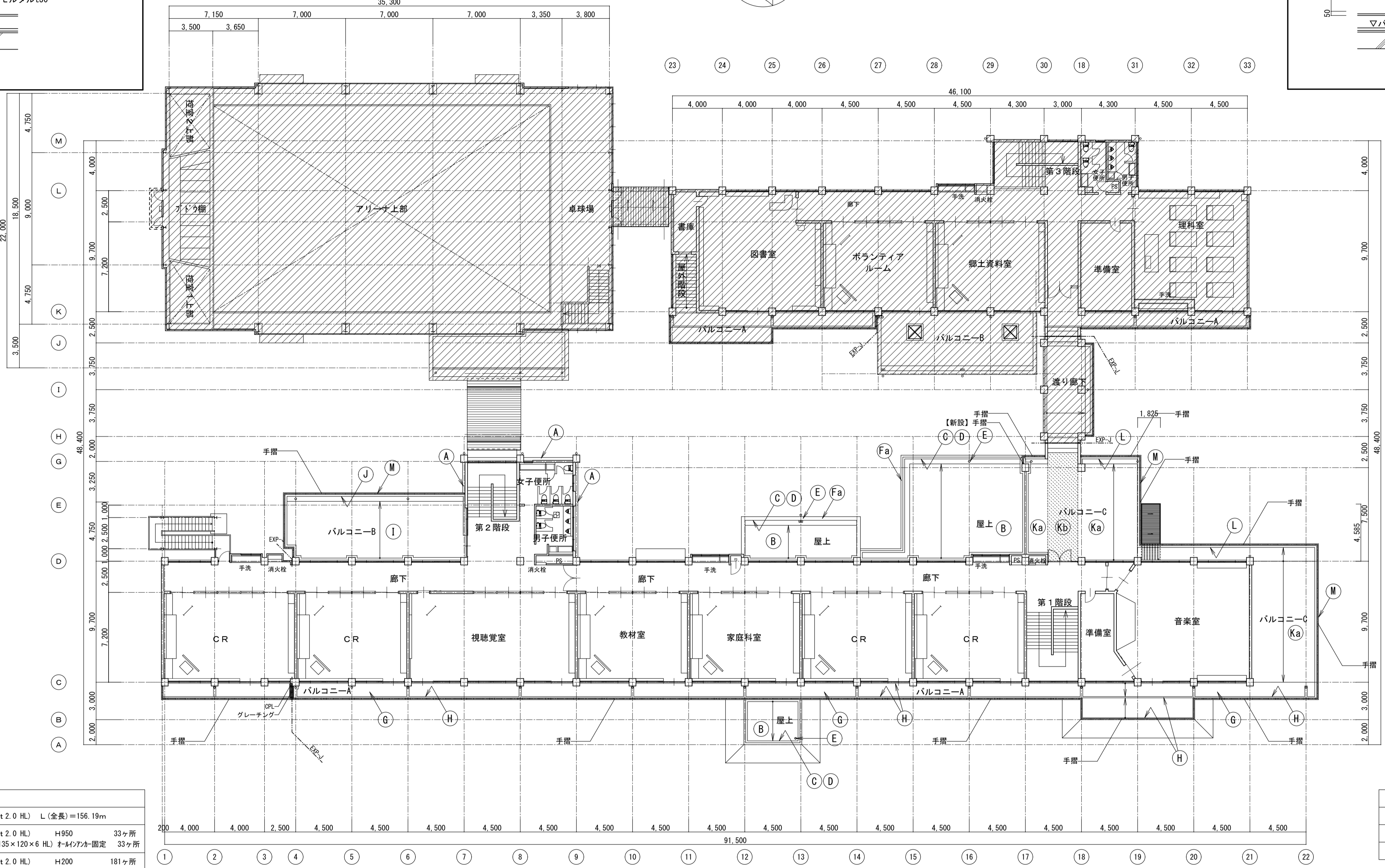
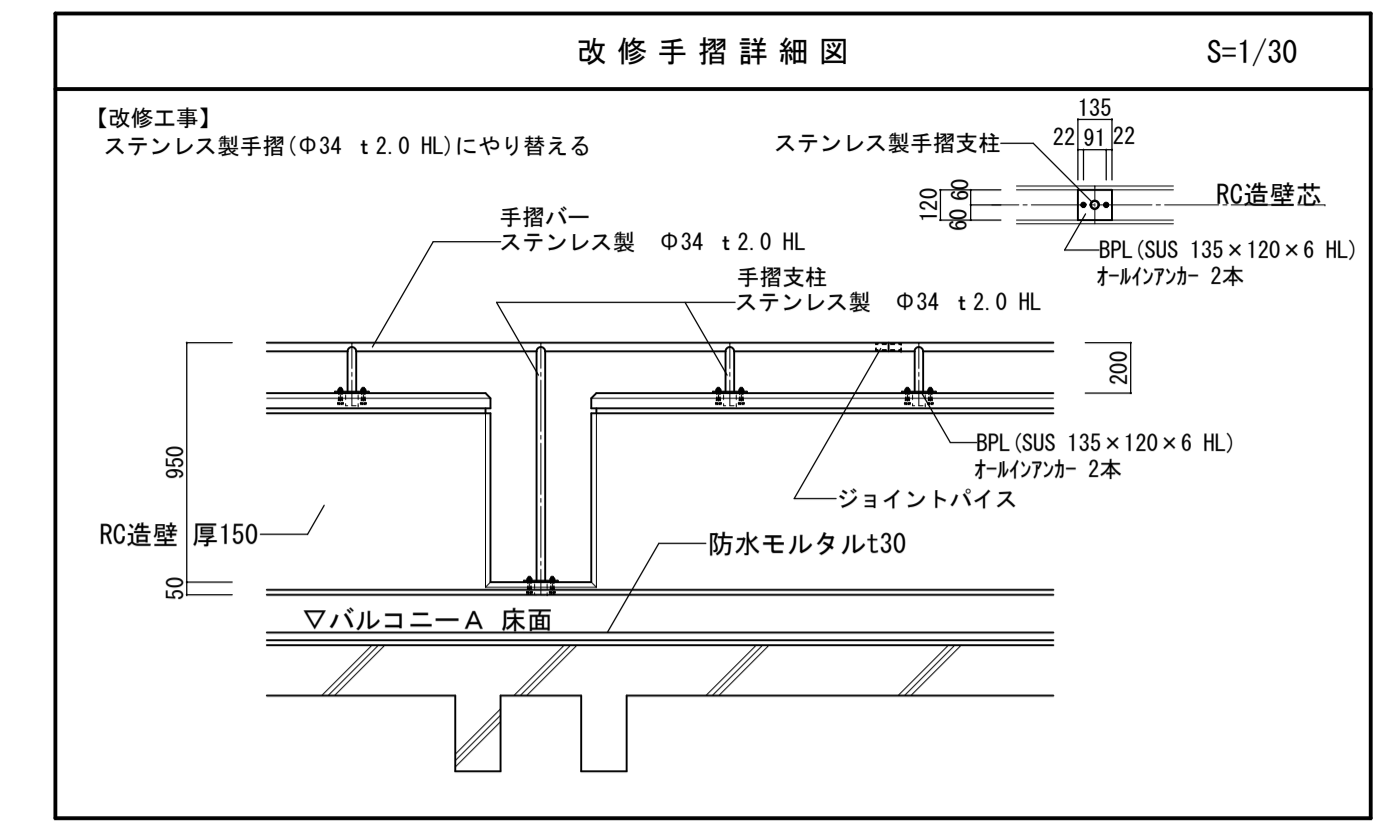
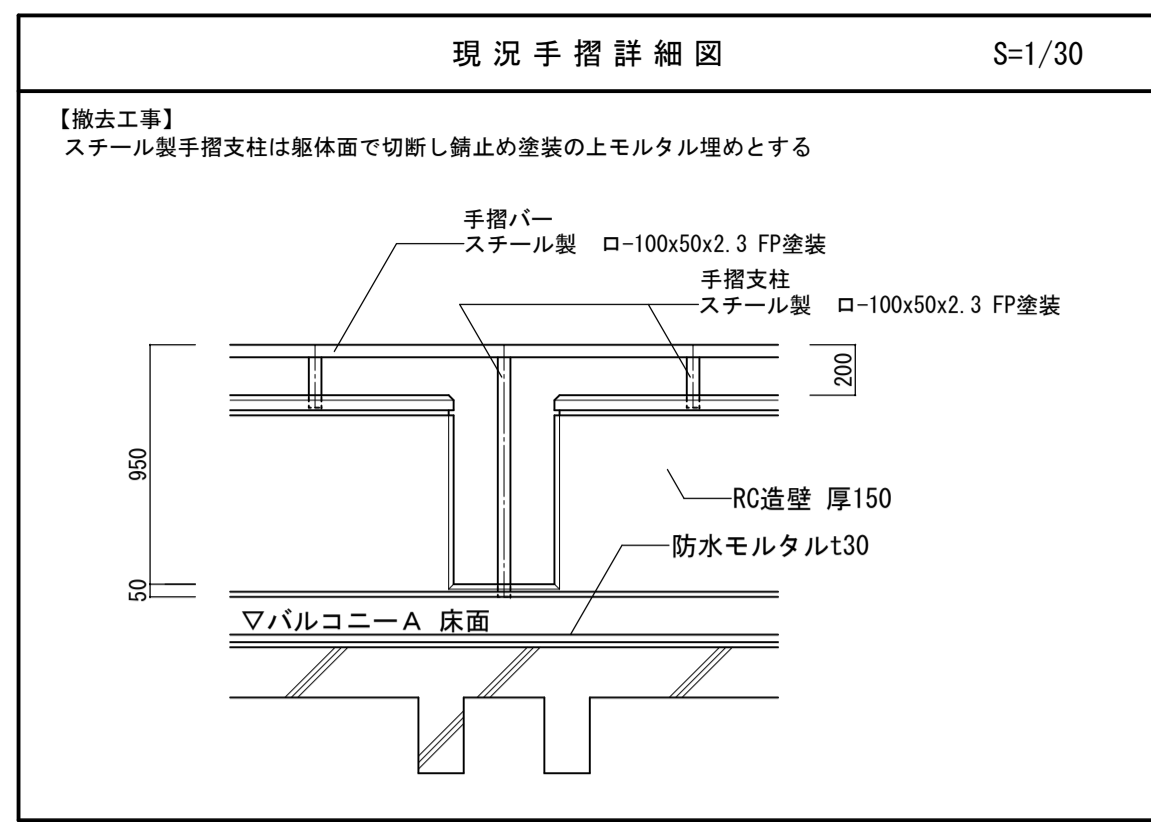


現況 2階平面図 S=1/200

	スチール製手摺 バー (□-100×50) L(全長)=156.19m
	同上 支柱 (□-100×50) H950 33ヶ所
	同上 支柱 (□-100×50) H200 181ヶ所

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(H) バルコニーA(巾木・額・溝)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA(巾木・額・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	(B) 屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1ヶ所/70㎡)R階: 15ヶ所、2階: 4ヶ所【新設】	(I) バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5(非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(C) 屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)	(C) 屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	(J) バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】	(D) なし	(K) バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】 (Kb) バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(E) 屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15ヶ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1ヶ所【撤去】	(E) 屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共)15ヶ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共)1ヶ所【新設】	(L) バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(L) バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fa) 屋上(笠木・額・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上(笠木・額・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(M) バルコニーB、C(額)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(M) バルコニーB、C(額)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】	(Fb) 屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗里【新設】		
(G) バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		



改修 手摺(バルコニー)仕様

仕様の種類	仕様	数量
【やり替え】	ステンレス(SUS)製手摺 手摺バー (Φ34 t2.0 HL) L(全長)=156.19m	
【やり替え】	同上 支柱 (Φ34 t2.0 HL) H950	33ヶ所
【やり替え】	B P L (SUS 135x120x6 HL) ボルト/ワッシャー固定	33ヶ所
【やり替え】	同上 支柱 (Φ34 t2.0 HL) H200	181ヶ所
【やり替え】	B P L (SUS 135x120x6 HL) ボルト/ワッシャー固定	181ヶ所
【新設】	同上 支柱 (Φ34 t2.0 HL) H200	1ヶ所
【新設】	B P L (SUS 135x120x6 HL) ボルト/ワッシャー固定	1ヶ所

【凡例】

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

改修 2階平面図 S=1/200

現況・撤去 外部仕上表

記号	内容
(A)	棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】
(B)	屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】
(C)	屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)
(D)	屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】
(E)	屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】
(Fa)	屋上(笠木・頭・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】
(Fb)	屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】
(G)	バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】

改修 外部仕上表

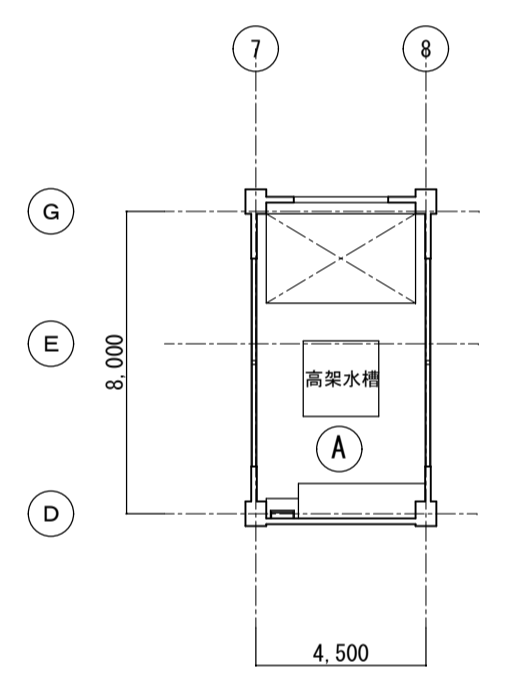
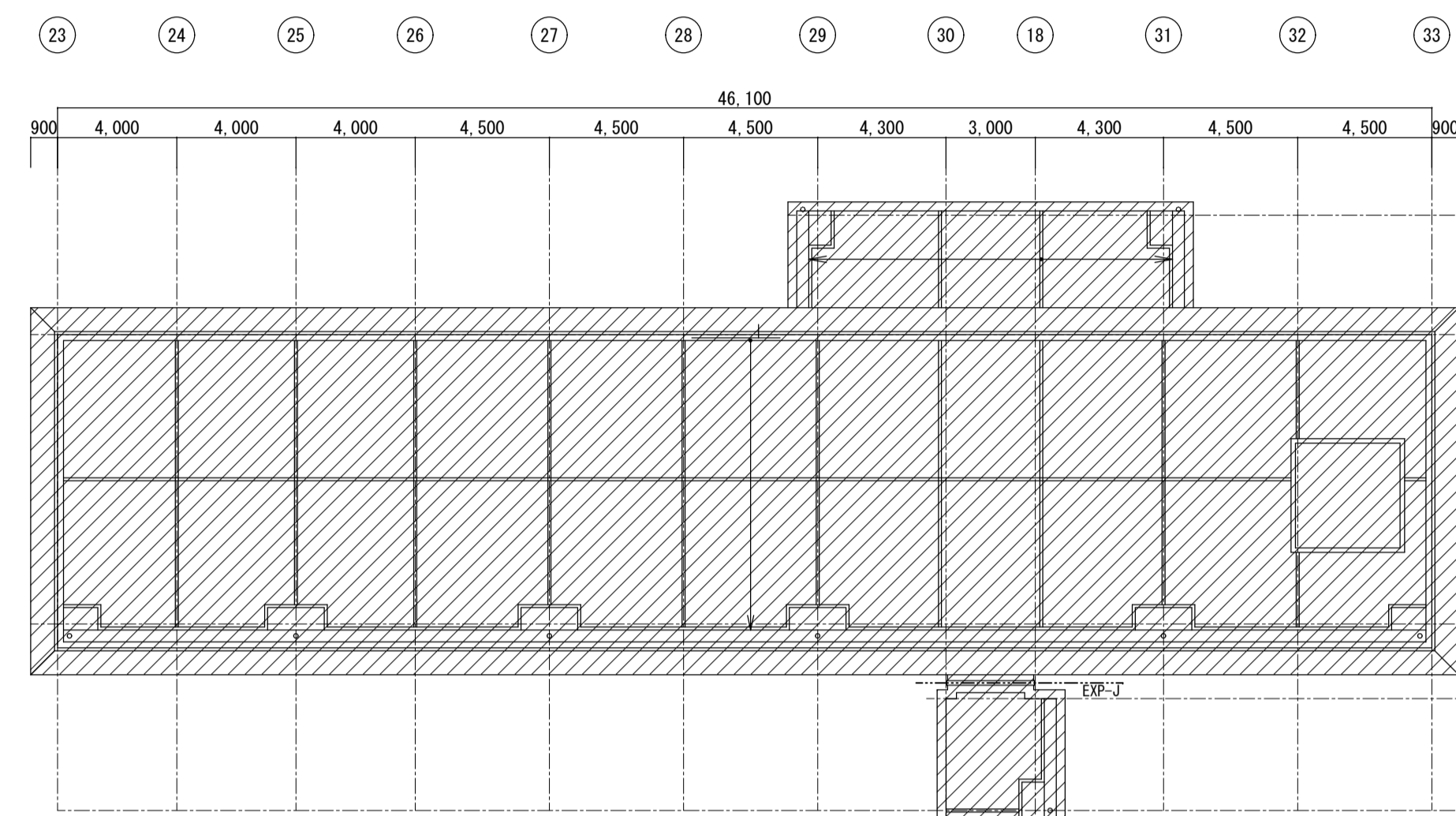
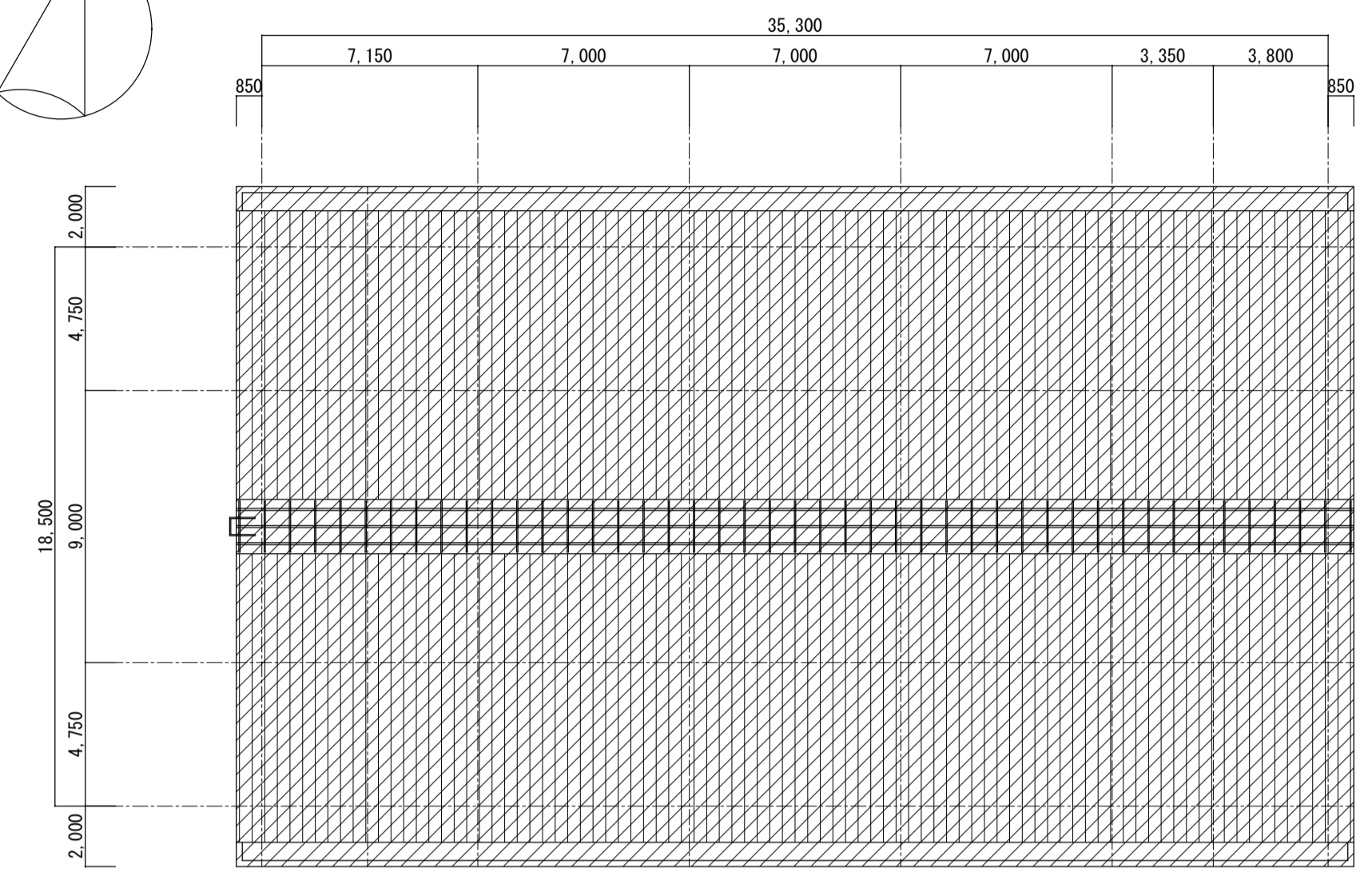
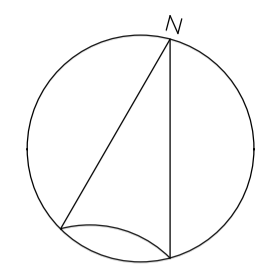
記号	内容
(A)	棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B)	屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行)t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1ヶ所/70m)R階: 15ヶ所、2階: 4ヶ所【新設】
(C)	屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行)t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D)	なし
(E)	屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナー共)15ヶ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナー共)1ヶ所【新設】
(Fa)	屋上(笠木・頭・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb)	屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗布【新設】
(G)	バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

現況・撤去 外部仕上表

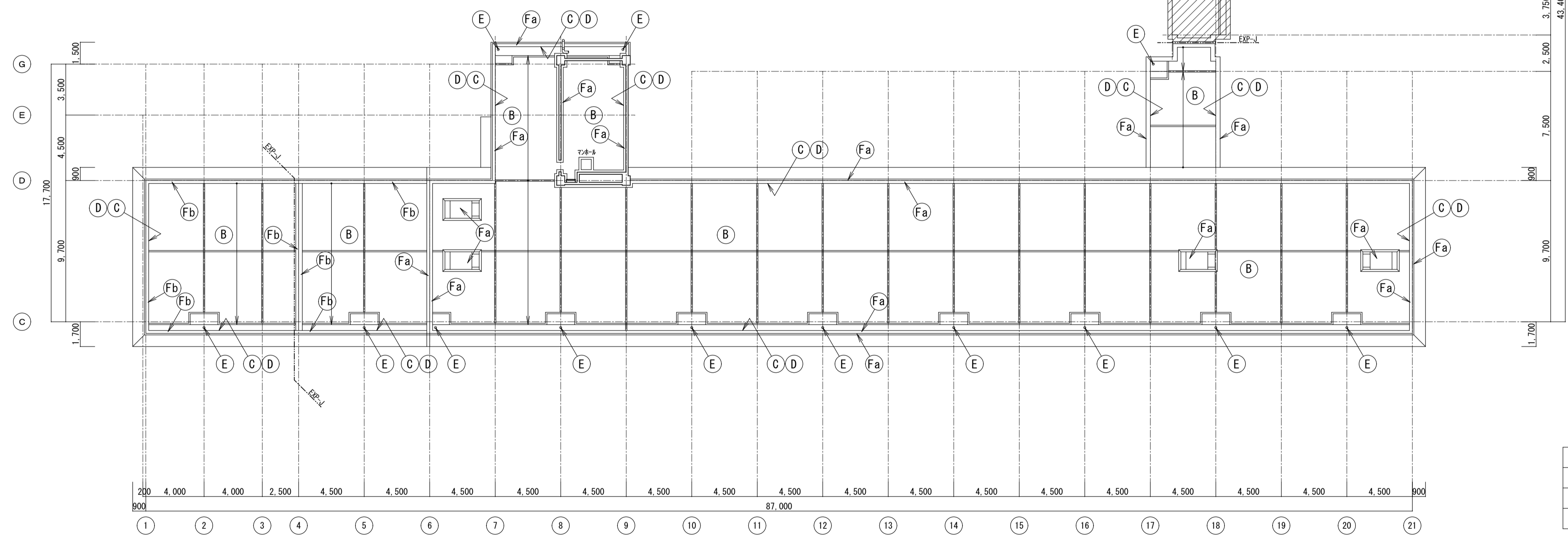
記号	内容
(H)	バルコニーA(巾木・頭・溝)部: 防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】
(I)	バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修
(J)	バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修
(K)	バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修
(L)	バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修
(M)	バルコニーB、C(頭)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】

改修 外部仕上表

記号	内容
(H)	バルコニーA(巾木・頭・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(I)	バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5(非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(J)	バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(Ka)	バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Kb)	バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(L)	バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(M)	バルコニーB、C(頭)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】



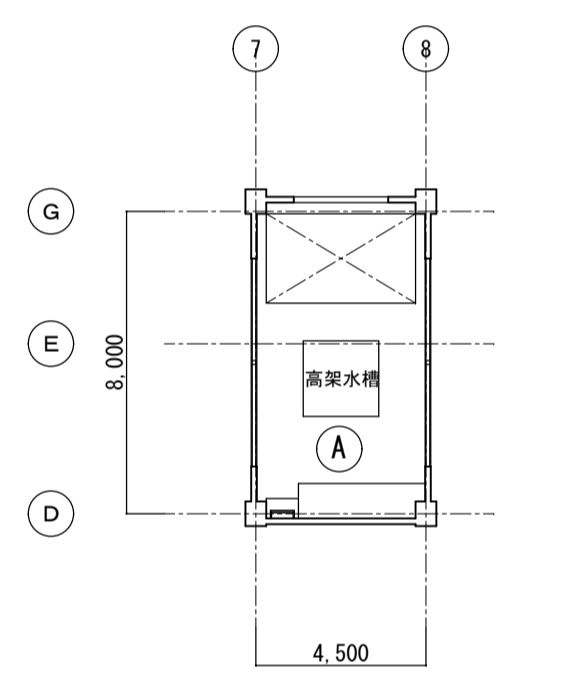
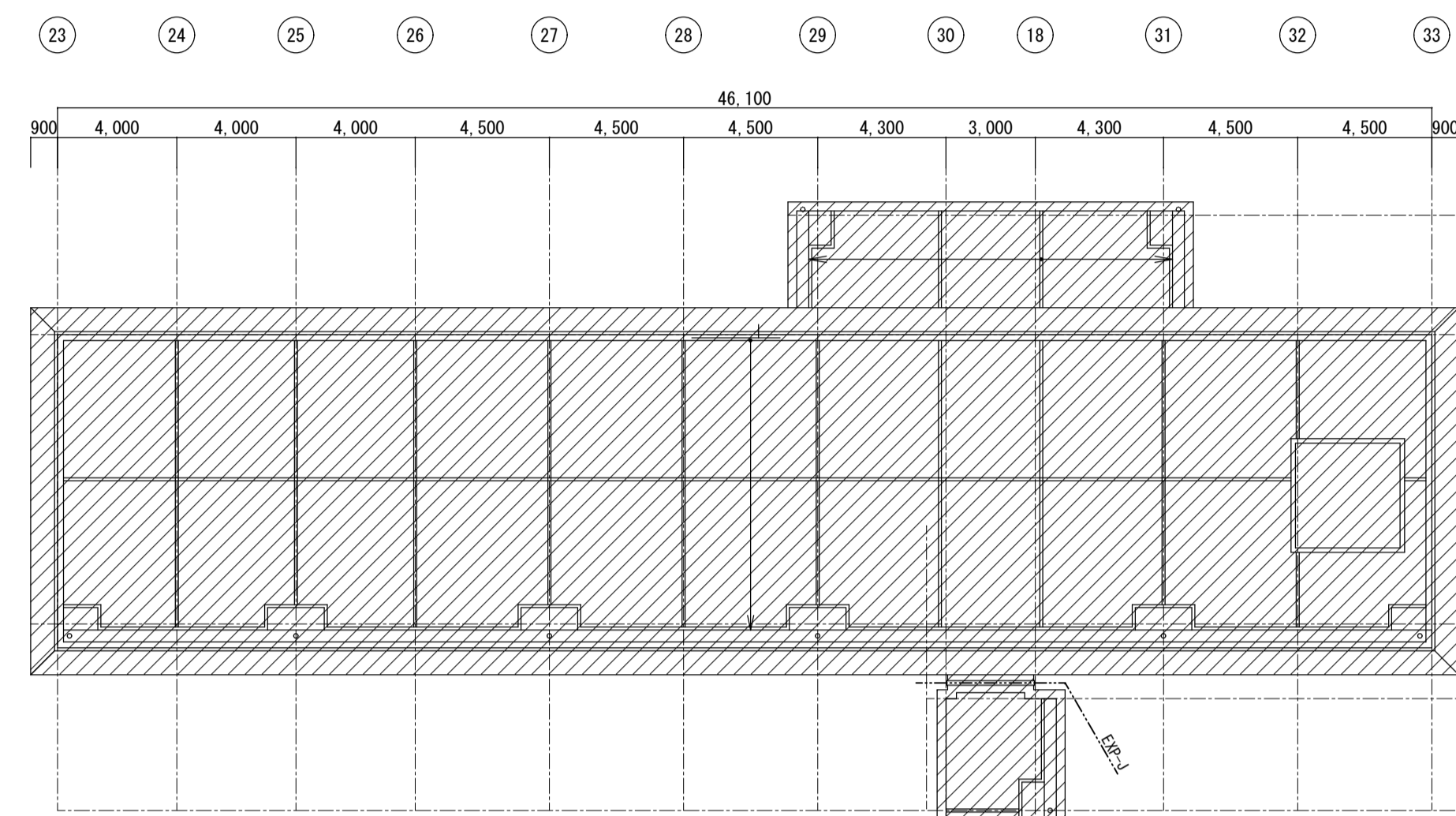
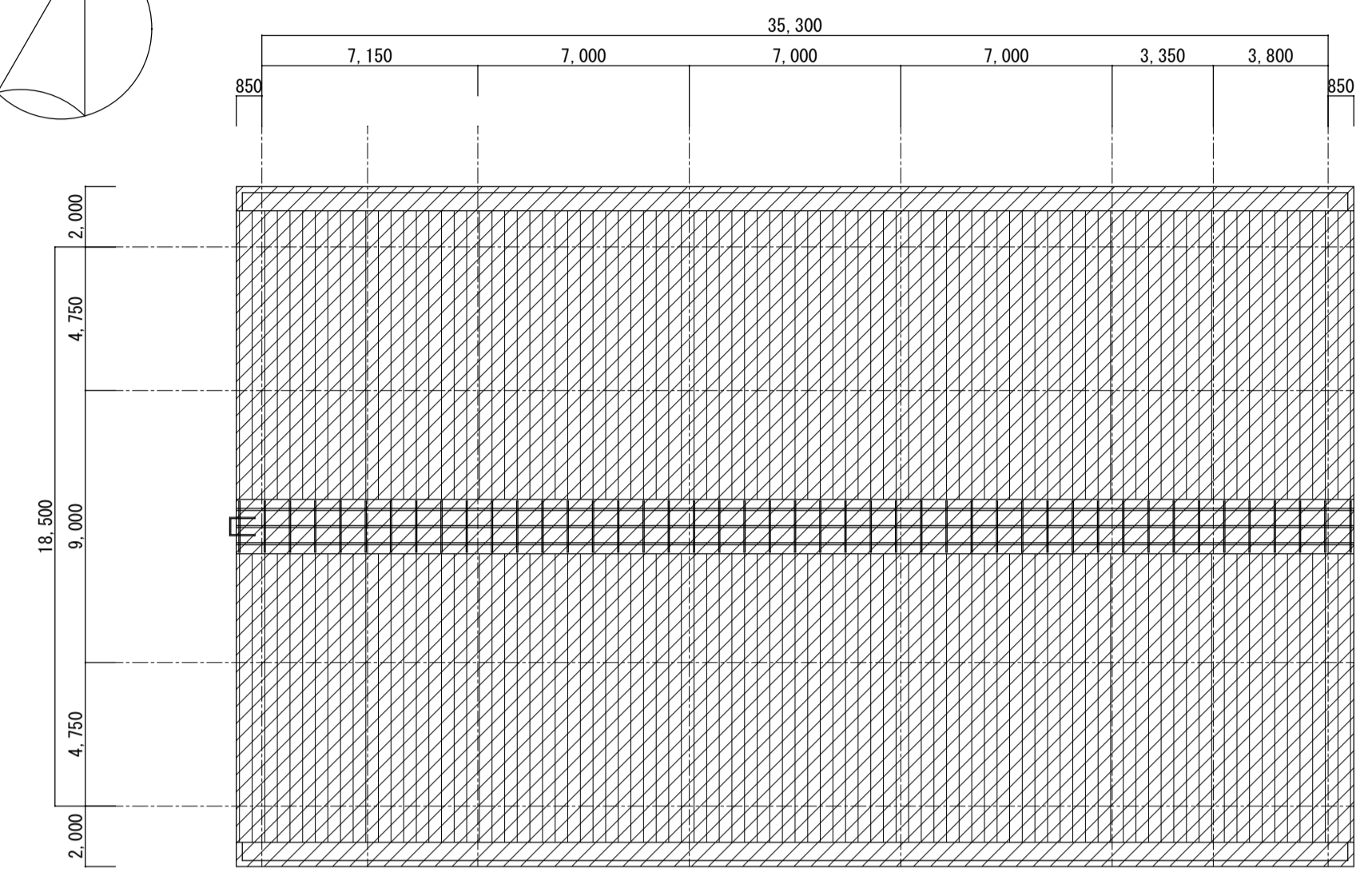
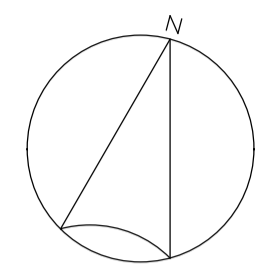
現況 PH階平面図 S=1/200



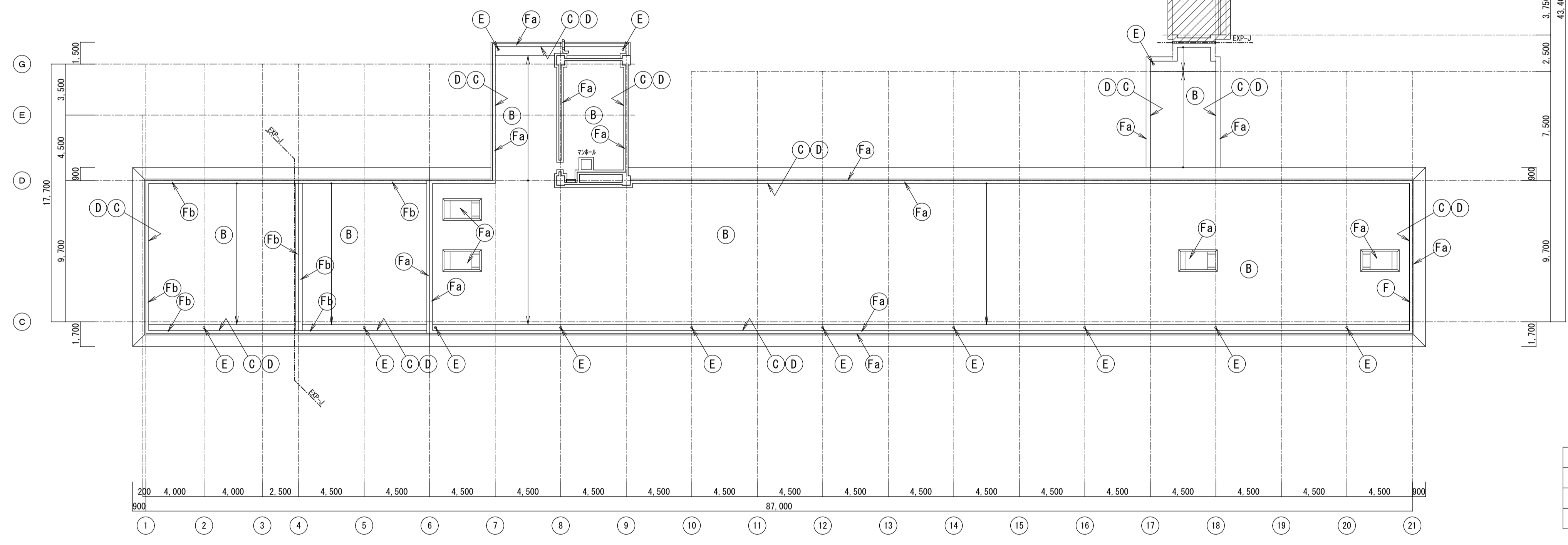
現況 屋上平面図 S=1/200

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す

現況・撤去 外部仕上表		改修 外部仕上表		現況・撤去 外部仕上表		改修 外部仕上表	
A	棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】	A	棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	H	バルコニーA(巾木・頓・溝)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	H	バルコニーA(巾木・頓・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B	屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂止コングリートブロック60x100x600【撤去】	B	屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1カ所/70㎡)R階: 15カ所、2階: 4カ所【新設】	I	バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	I	バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】
C	屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)	C	屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	J	バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	J	バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D	屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】	D	なし	K	バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Ka	バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
E	屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	E	屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共) 1カ所【新設】	L	バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Kb	バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、 下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニルシートt2.5 耐湿工法【新設】
Fa	屋上(笠木・頓・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	Fa	屋上(笠木・頓・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	M	バルコニーB、C(頓)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	L	バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb	屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】	Fb	屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗【新設】			M	バルコニーB、C(頓)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
G	バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	G	バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】				



改修 PH階平面図 S=1/200

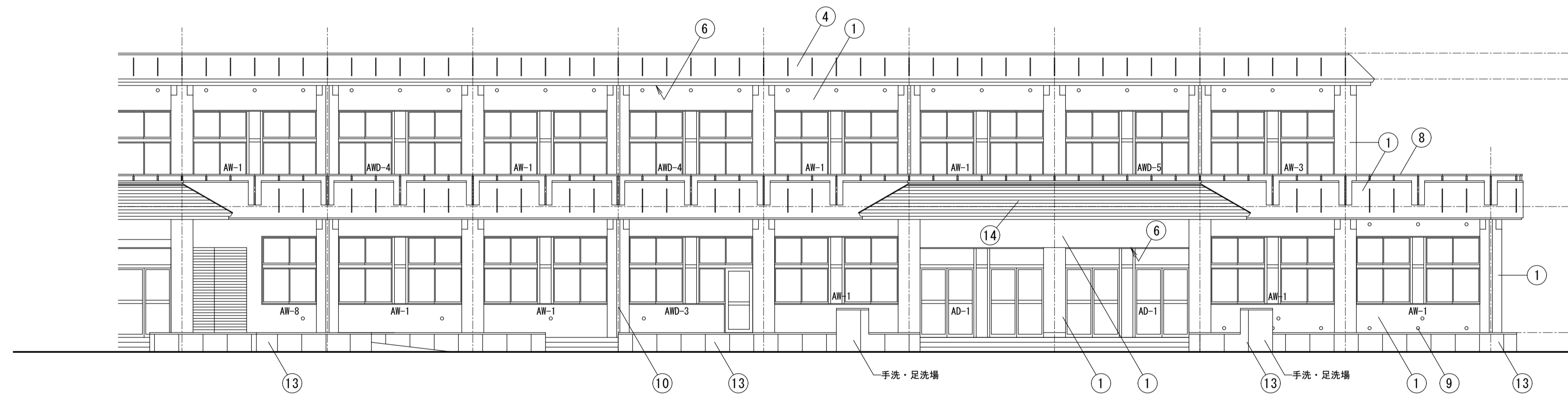
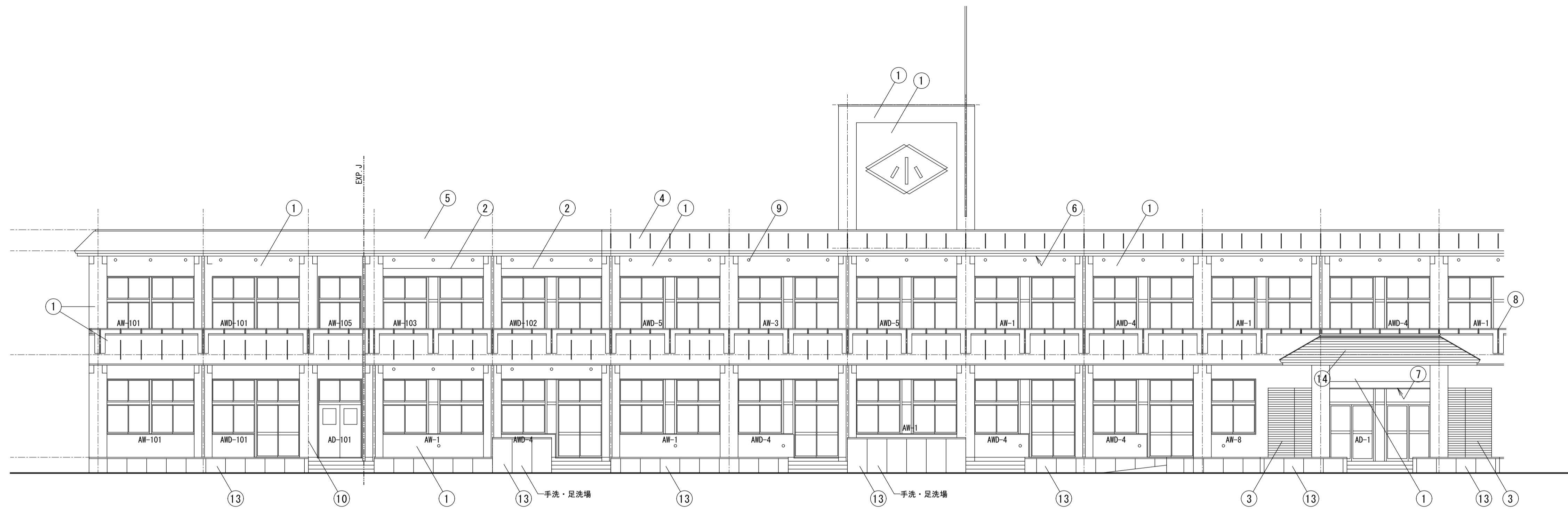


改修 屋上平面図 S=1/200

【凡例】	
	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
A 棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】	A 棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	H バルコニーA(巾木・頓・溝)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	H バルコニーA(巾木・頓・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B 屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	B 屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1カ所/70㎡)R階: 15カ所、2階: 4カ所【新設】	I バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	I バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】
C 屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)	C 屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	J バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	J バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D 屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】	D なし	K バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Ka バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
E 屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	E 屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共) 1カ所【新設】	L バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Kb バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
Fa 屋上(笠木・頓・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	Fa 屋上(笠木・頓・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	M バルコニーB、C(頓)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	L バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb 屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】	Fb 屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗【新設】		M バルコニーB、C(頓)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
G バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	G バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		





南側立面図 S=1/100

建具寸法一覧表			
符号	幅(mm)	高(mm)	数量
AD-1	3,820	2,750	3
AWD-3	3,820(3,022.5)	2,950(2,050)	1
AWD-4	3,820(2,155)	2,950(2,050)	8
AWD-5	3,820(2,155)	2,950(2,050)	3
AW-1	3,820	2,050	15
AW-3	3,820	2,050	2
AW-8	1,655	2,050	2
AD-101	1,600	2,950	1
AWD-101	3,320(1,695)	2,950(2,050)	2
AWD-102	3,805(2,205)	2,950(2,050)	1
AW-101	3,320	2,050	2
AW-103	3,805	2,050	1
AW-105	1,600	2,050	1

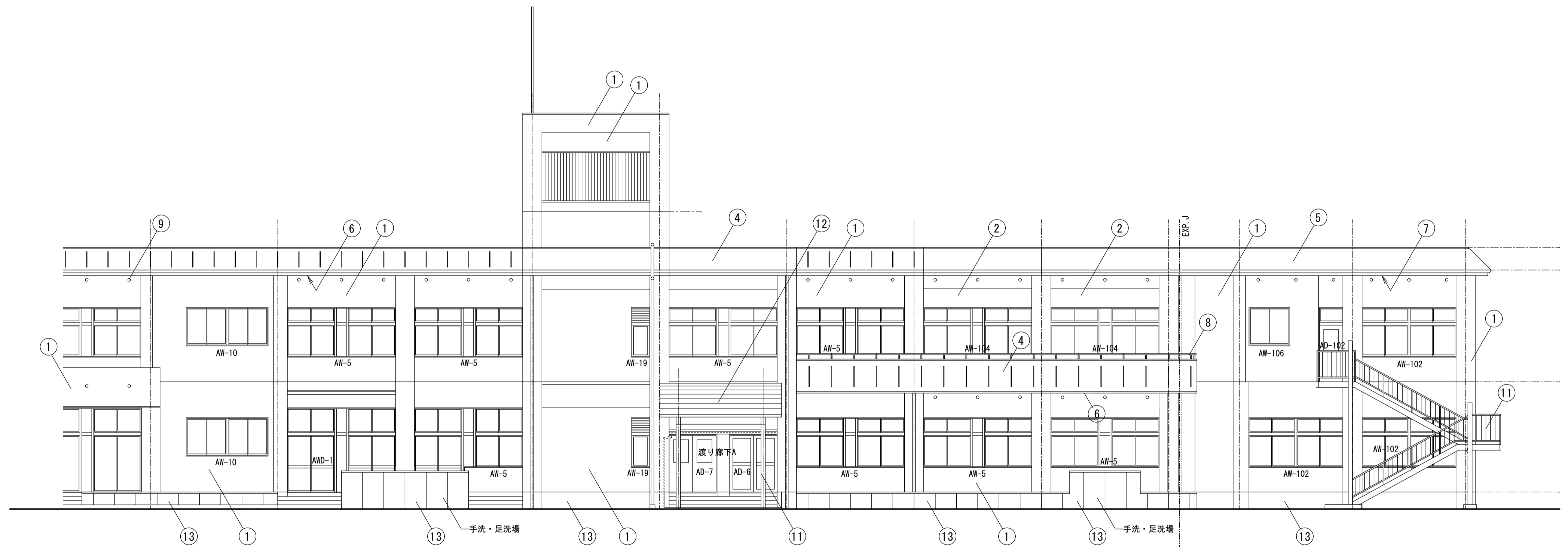
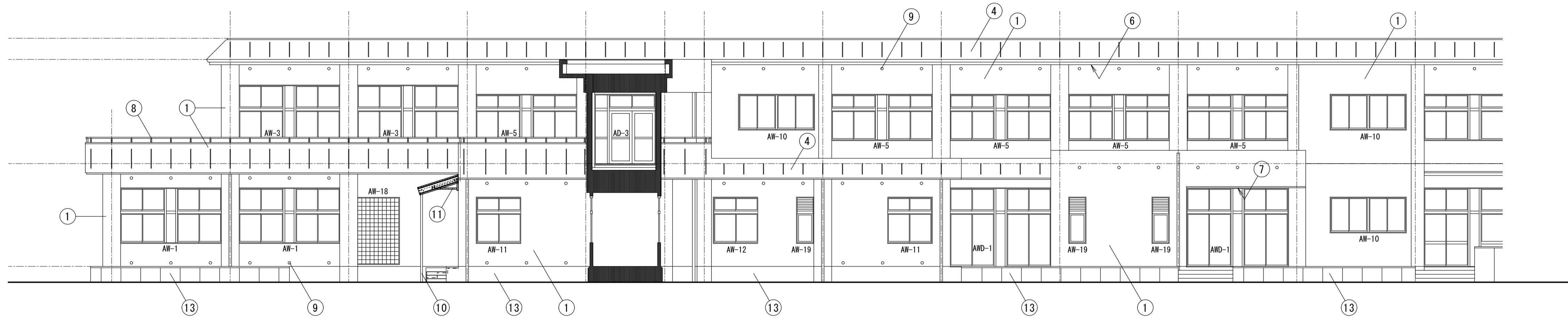


現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	①	外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：小口タイル張り	③	外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④	庇天端：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④	庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤	庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：ベニヤ板打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥	軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧	手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：VPΦ100 VP塗装 摺り金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬	巾木：ベニヤ板打放し修正 植込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬	巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭	屋根：銅板一文字葺き	⑭	高圧洗浄（10～15Mpa）

改修	特記事項
打継目地：撤去打替え（PU-2）	ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）	ノンブリードタイプ
EXP. J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）	ノンブリードタイプ
	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。





北側立面図 S=1/100

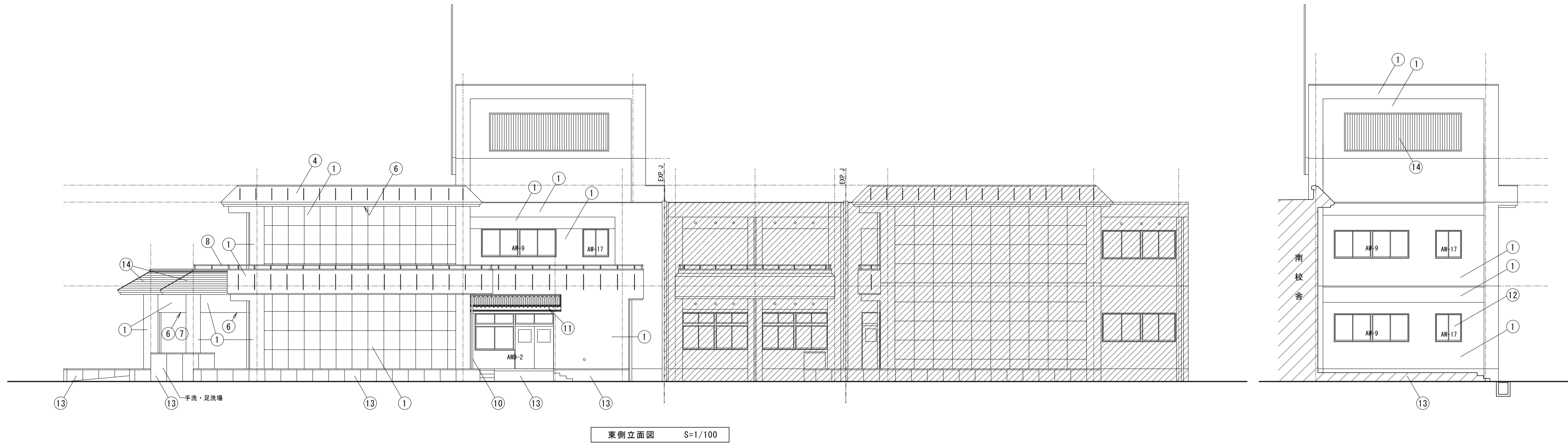
建具寸法一覧表			
符号	幅 (mm)	高 (mm)	数量
AD-3	2,320	2,600	1
AD-6	1,665	2,000	1
AD-7	1,665	2,000	1
AD-102	800	2,475	1
AND-1	3,820	2,600	3
AW-1	3,820	2,050	2
AW-3	3,820	2,050	2
AW-5	3,820	1,770	13
AW-10	2,835	1,300	3
AW-11	1,800	1,700	2
AW-12	1,800	1,700	1
AW-18	1,560	2,490	1
AW-19	600	1,700	5
AW-102	3,320	1,700	3
AW-104	3,805	1,700	2
AW-106	1,625	1,300	1

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す

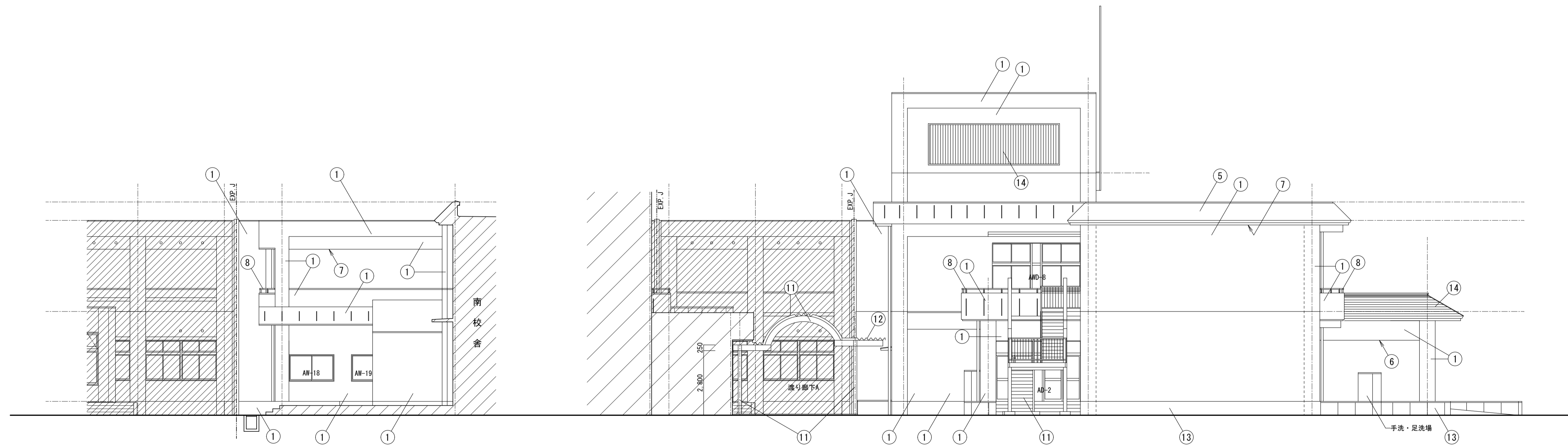
現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	①	外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：小ロタイル張り	③	外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④	庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④	庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤	庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥	軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧	手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：VPΦ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬	巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 植込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬	巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭	屋根：鋼板一文字葺き	⑭	高圧洗浄（10～15Mpa）

改修	特記事項
①	打継目地：撤去打替え（PU-2）ノンブリードタイプ
②	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ
EXP. J部	換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ
④	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑥	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑦	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑭	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。



東側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

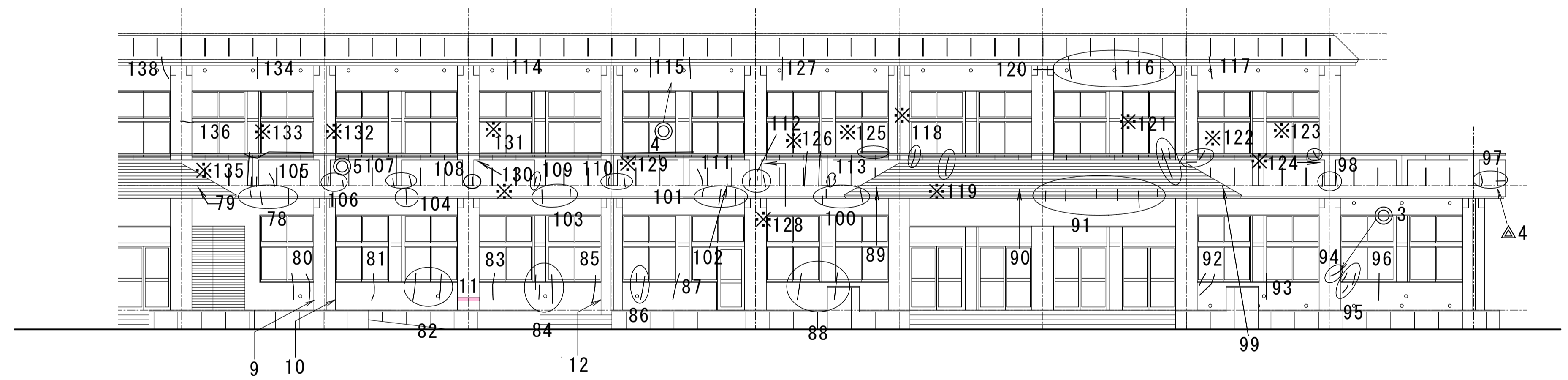
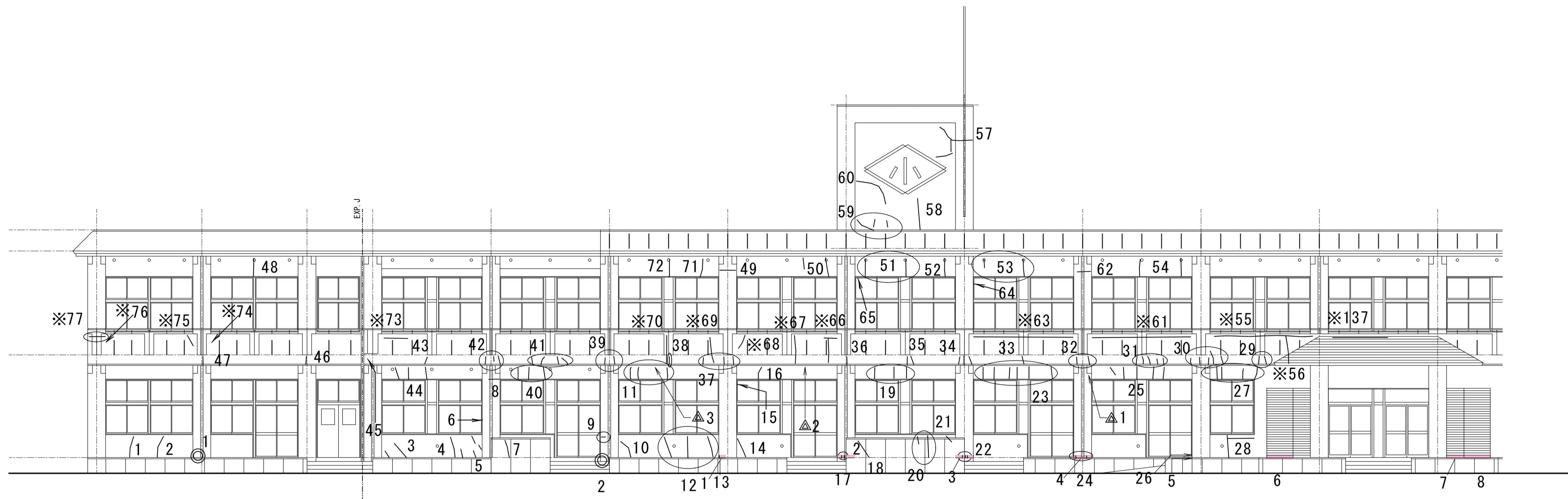
符号	幅 (mm)	高 (mm)	数量
AD-2	3,795	2,750	1
AWD-2	3,670	2,600	1
AWD-8	3,820	2,650	1
AW-9	3,470	1,300	3
AW-11	1,800	1,700	1
AW-16	1,485	900	2
AW-17	1,180	1,300	2
AW-18	1,880	1,100	1
AW-19	1,600	1,100	2

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	①	外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：小口タイル張り	③	外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④	庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④	庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤	庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗料【新設】
⑥	軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥	軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧	手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗料【新設】
⑩	壁種：VPΦ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗料【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗料【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬	巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 植込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬	巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭	屋根：鋼板一文字葺き	⑭	高圧洗浄（10～15Mpa）

改修	特記事項
打継目地：撤去打替え（PU-2）	ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）	ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）	ノンブリードタイプ
	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。



南側立面図 S=1/100

目視クラック部 (0.2mm以上~1.0mm未満)

※○番号については軒天井図に記載。

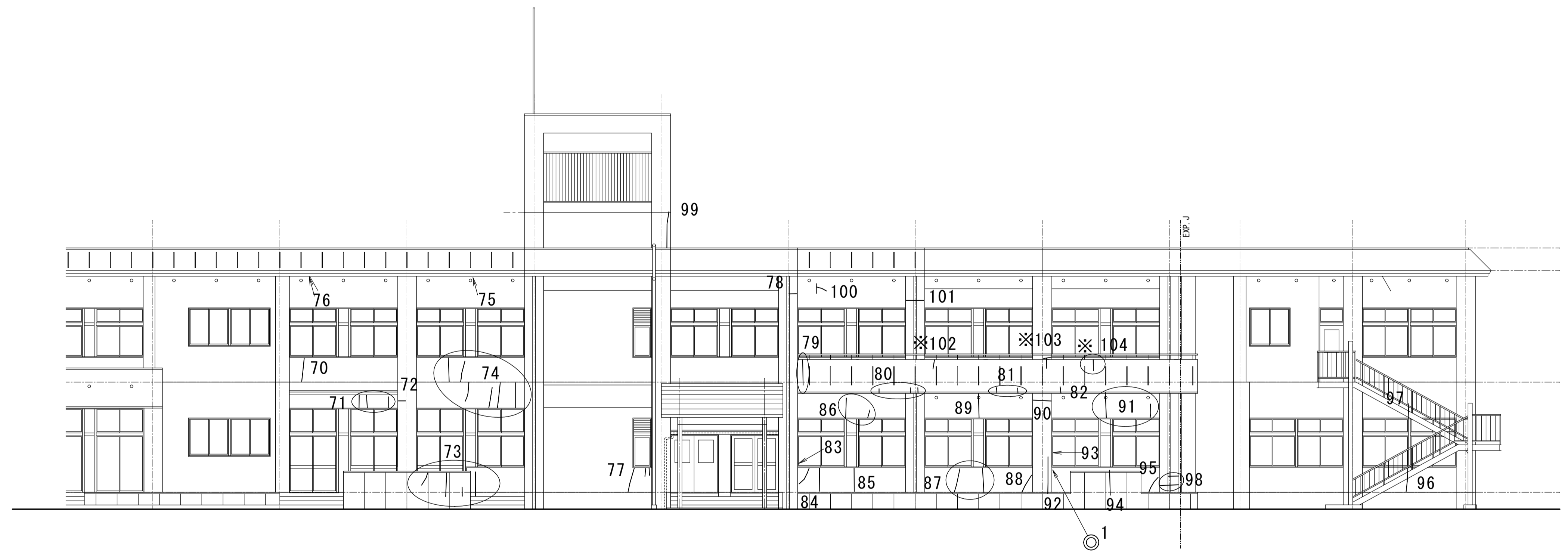
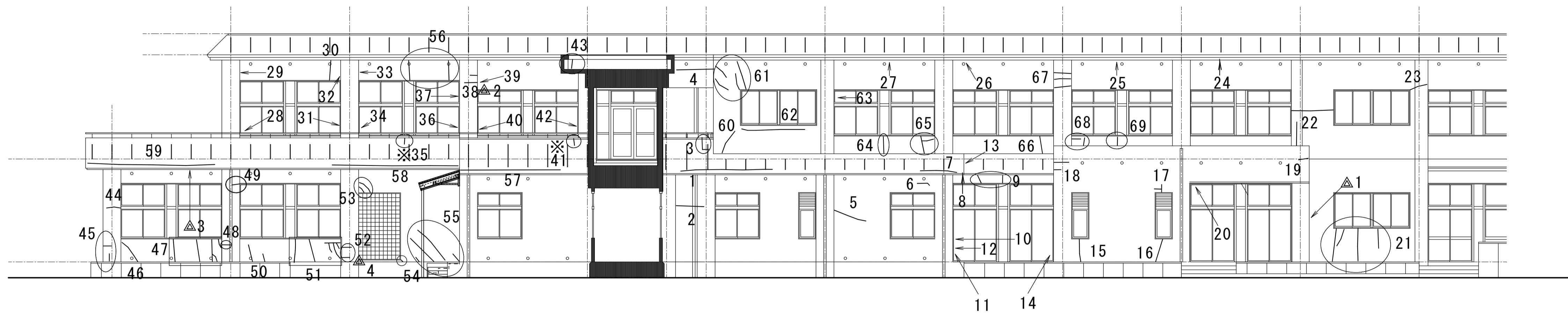
南立面																				
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	
1	1.00	11	1.50	21	0.30	31	1.80	41	1.40	51	1.40	61	4.00	71	0.70	81	0.85	91	2.20	
2	0.80	12	2.40	22	0.30	32	0.80	42	1.00	52	0.70	62	0.70	72	0.70	82	1.70	92	1.00	
3	1.50	13	0.10	23	3.00	33	0.40	43	0.40	53	1.05	63	4.00	73	1.20	83	0.85	93	0.85	
4	1.20	14	0.80	24	0.20	34	1.20	44	1.50	54	1.40	64	0.35	74	0.35	84	1.70	94	0.90	
5	1.00	15	0.50	25	2.50	35	0.80	45	0.30	55	4.00	65	0.40	75	0.40	85	0.85	95	0.80	
6	0.60	16	0.50	26	0.10	36	0.40	46	0.40	56	0.85	66	1.25	76	0.30	86	1.10	96	0.85	
7	0.90	17	0.20	27	2.00	37	1.00	47	0.40	57	2.90	67	0.85	77	0.45	87	0.85	97	0.70	
8	0.60	18	0.90	28	1.80	38	4.00	48	0.70	58	1.25	68	0.40	78	1.30	88	1.70	98	0.80	
9	0.40	19	1.50	29	0.80	39	0.80	49	0.60	59	1.40	69	0.85	79	0.15	89	1.40	99	0.70	
10	0.90	20	1.00	30	2.20	40	1.50	50	1.05	60	1.40	70	0.85	80	1.70	90	1.00	100	1.00	
小計																				154.35

巾木浮き部							
南立面							
番号	横(m)	縦(m)	面積(m ²)	番号	横(m)	縦(m)	
1	0.50	0.10	0.05	11	0.70	0.10	
2	0.90	0.10	0.09	12	0.30	0.10	
3	0.70	0.10	0.07				
4	0.70	0.10	0.07				
5	0.30	0.10	0.03				
6	1.50	0.10	0.15				
7	2.10	0.10	0.21				
8	1.50	0.10	0.15				
9	0.40	0.10	0.04				
10	0.35	0.10	0.04				
小計							1.00

欠損・爆裂・露筋部		
南立面		
種別	番号	箇所数
欠損	1	1
欠損	2	1
欠損	3	1
欠損	4	1
欠損	5	1
爆裂	1	2
爆裂	2	3
爆裂	3	3
爆裂	4	1
小計	14	

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す
	浮きが認められる箇所
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下) ※N' #2-内部
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下)
	欠損
	露筋・爆裂

※数字は損傷番号を示す



北側立面図 S=1/100

目視クラック部 (0.2mm以上~1.0mm未満) ※○番号については軒天井伏図に記載。

北立面																					
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)		
1	3.00	11	1.30	21	4.45	31	1.05	41	0.15	51	3.75	61	3.50	71	1.50	81	0.60	91	1.20	101	1.20
2	1.20	12	1.80	22	2.20	32	0.30	42	0.70	52	1.40	62	3.10	72	0.35	82	0.30	92	2.40	102	0.25
3	0.70	13	1.80	23	0.40	33	0.60	43	0.30	53	0.60	63	1.10	73	2.80	83	0.55	93	2.40	103	0.40
4	1.80	14	0.70	(24)	0.80	34	0.30	44	0.95	54	0.10	64	0.50	74	5.50	84	1.60	94	0.80	104	0.25
5	1.20	15	0.85	(25)	0.80	35	0.15	45	0.50	55	4.50	65	0.80	(75)	0.40	85	0.80	95	0.70		
6	0.70	16	0.90	(26)	0.40	36	0.30	46	0.90	56	1.20	66	0.50	(76)	0.40	86	1.10	96	0.85		
7	2.00	17	0.90	(27)	0.80	37	0.65	47	2.55	57	4.80	67	2.70	77	1.20	87	1.60	97	0.50		
8	1.00	18	1.30	28	0.35	38	1.10	48	0.70	58	5.10	68	0.40	78	0.30	88	0.70	98	1.00		
9	1.20	19	0.60	29	0.70	39	1.40	49	1.10	59	4.80	69	0.40	79	0.70	89	0.70	99	1.10		
10	3.00	20	1.20	30	0.60	40	0.20	50	1.25	60	0.70	70	0.70	80	0.90	90	0.60	100	0.40		
小計																					130.50

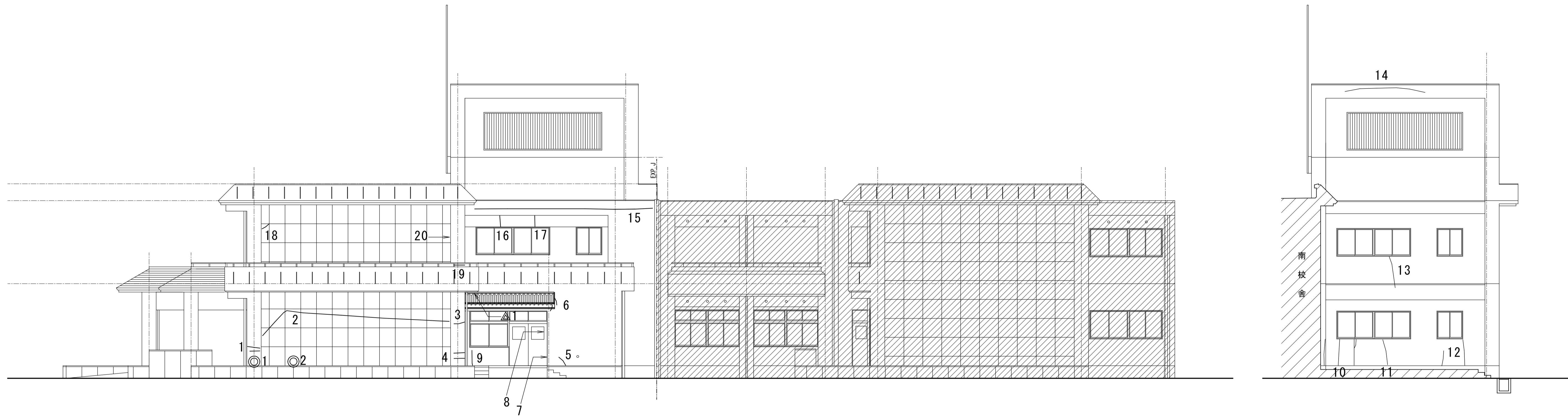
欠損・爆裂・露筋部

北立面		
種別	番号	箇所数
欠損	1	1
爆裂	1	2
爆裂	2	3
爆裂	3	3
爆裂	4	1
小計		10

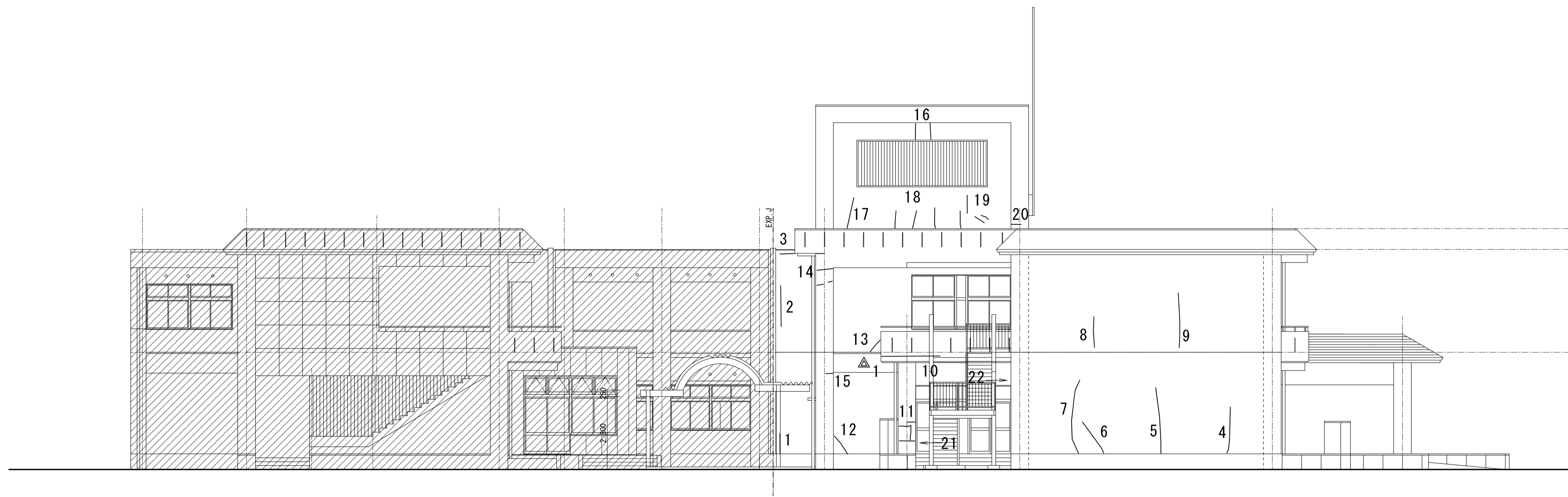
【凡例】

	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す
	1 浮きが認められる箇所
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下) ※N' #12-内部
	1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下)
	1 欠損
	1 露筋・爆裂

※数字は損傷番号を示す



東側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

目視クラック部 (0.2mm以上~1.0mm未満)										
東立面				西立面				南立面		北立面
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	
1	1.40	11	1.40	1	0.60	11	2.20	21	1.80	
2	9.50	12	9.50	2	2.30	12	0.90	22	1.10	
3	0.70	13	0.70	3	0.80	13	0.60			
4	1.40	14	1.40	4	2.00	14	1.40			
5	0.60	15	0.60	5	2.80	15	0.40			
6	0.60	16	0.60	6	1.60	16	0.70			
7	0.50	17	0.50	7	3.00	17	1.30			
8	2.60	18	2.60	8	1.30	18	2.40			
9	0.80	19	0.80	9	2.60	19	2.30			
10	3.60	20	3.60	10	2.00	20	0.40			
小計			41.65	小計			34.50	小計	154.35	
								小計	130.50	

0.2mm以上~1.0mm未満クラック部 【自動低圧エポキシ樹脂注入工法】			
目視クラック長さ合計(m)	掛け率	設計数量(m)	
361.00	1.1	397.1	

1mm以上~2mm未満クラック部 【Uカットシール材充填工法】			
目視クラック長さ合計(m)	掛け率	設計数量(m)	
361.00	0.3	108.3	

中木 モルタル 浮き部 【アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法】			
目視浮き面積合計(m ²)	掛け率	設計数量(m ²)	
1.00	1.1	1.10	

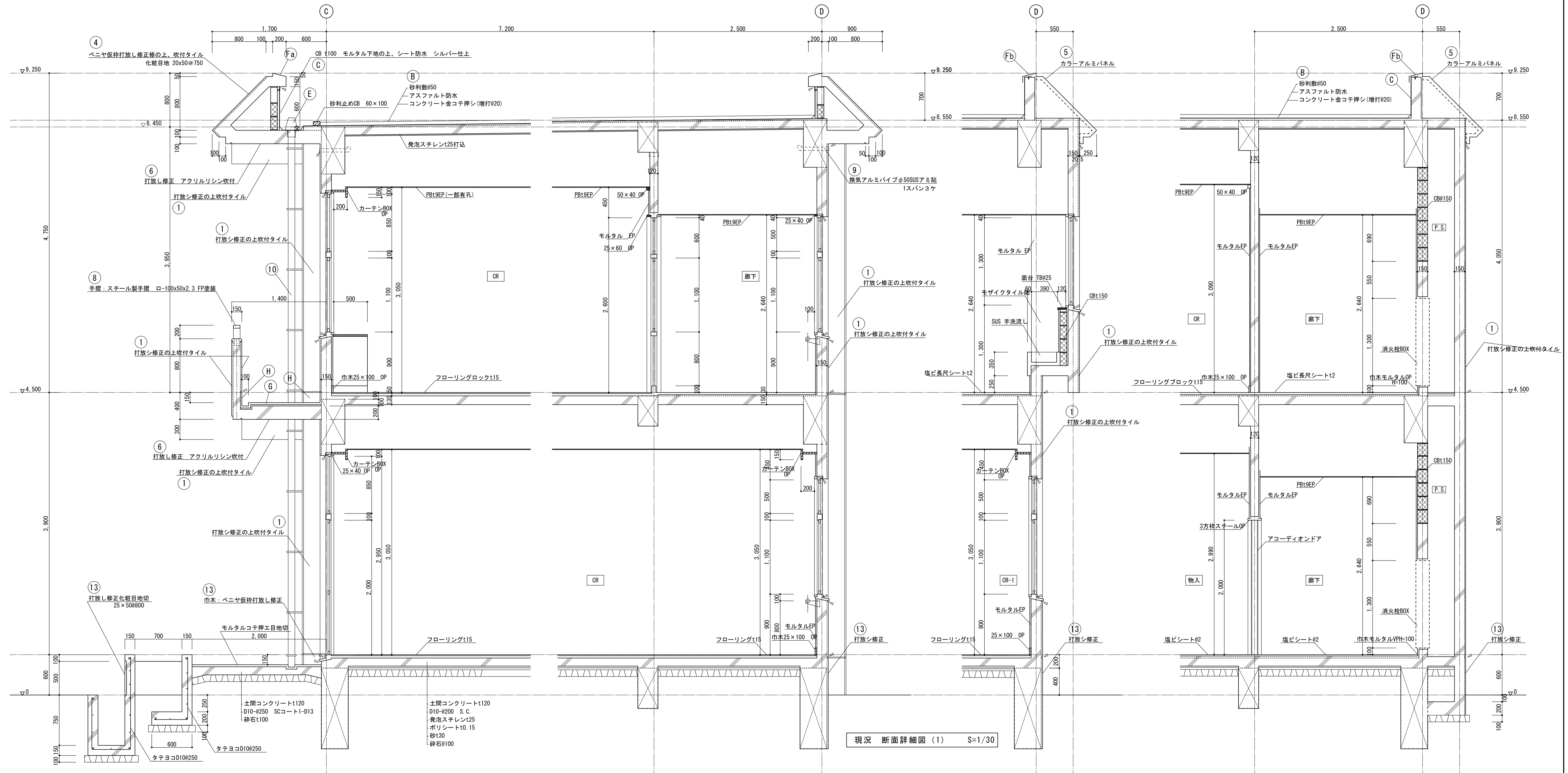
欠損・爆裂・露筋							
東立面		西立面		南立面		北立面	
種別	番号	箇所数	種別	番号	箇所数	箇所数	箇所数
欠損	1	1	爆裂	1	1		
欠損	2	1					
爆裂	1	1					
小計		3	小計		1	小計	14
						小計	10

欠損・爆裂・露筋部 (0.3m x 0.3m/箇所当たり) 【樹脂モルタル処理】			
目視合計(箇所)	掛け率	設計数量(箇所)	
28	1.1	31	

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下) ※A' A2-内部
	※2 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下)
	欠損
	露筋・爆裂

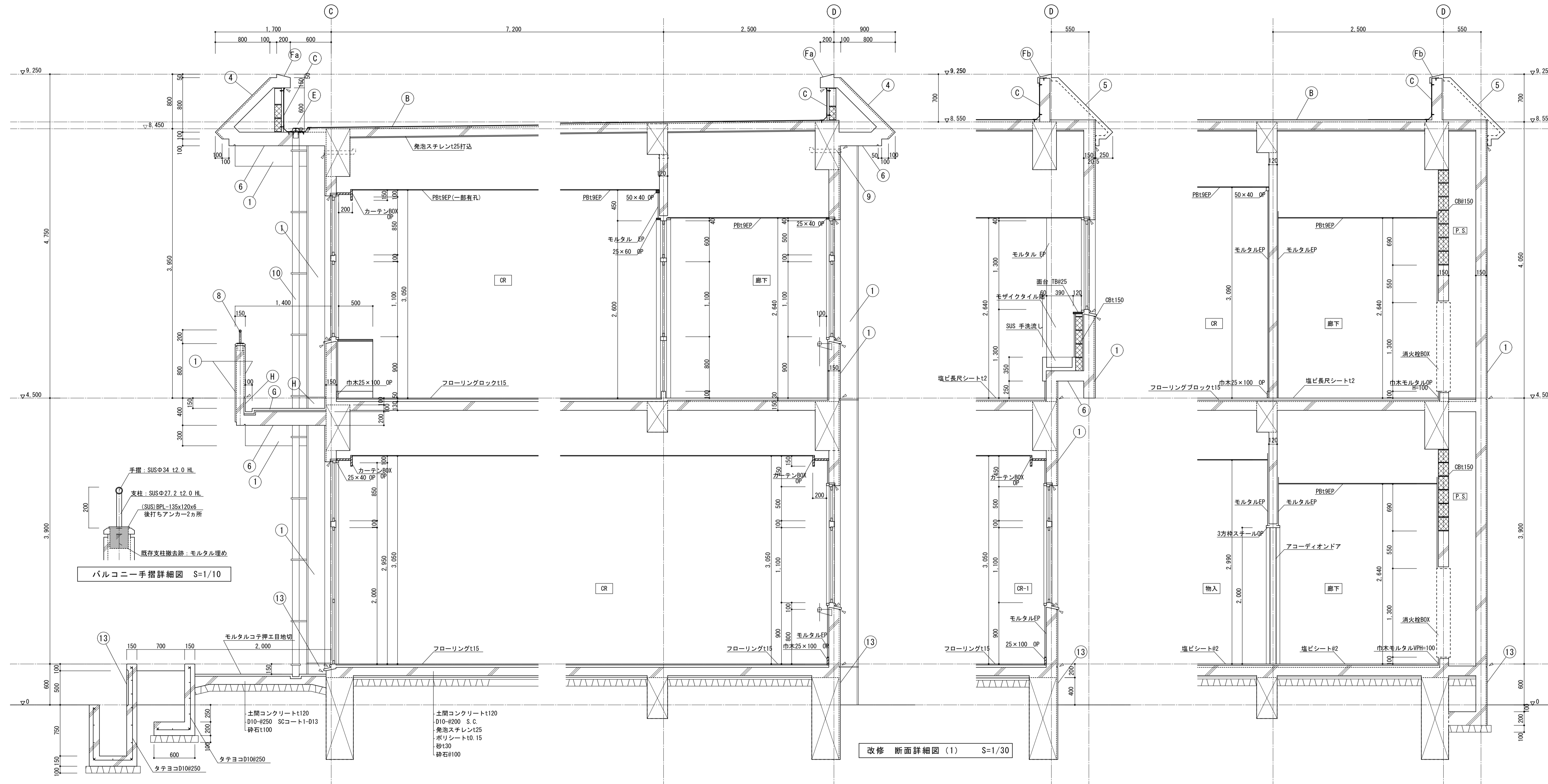
※数字は損傷番号を示す

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：φ50、φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁樋：VPφ100 VP塗装 摺み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折板用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 橋込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。

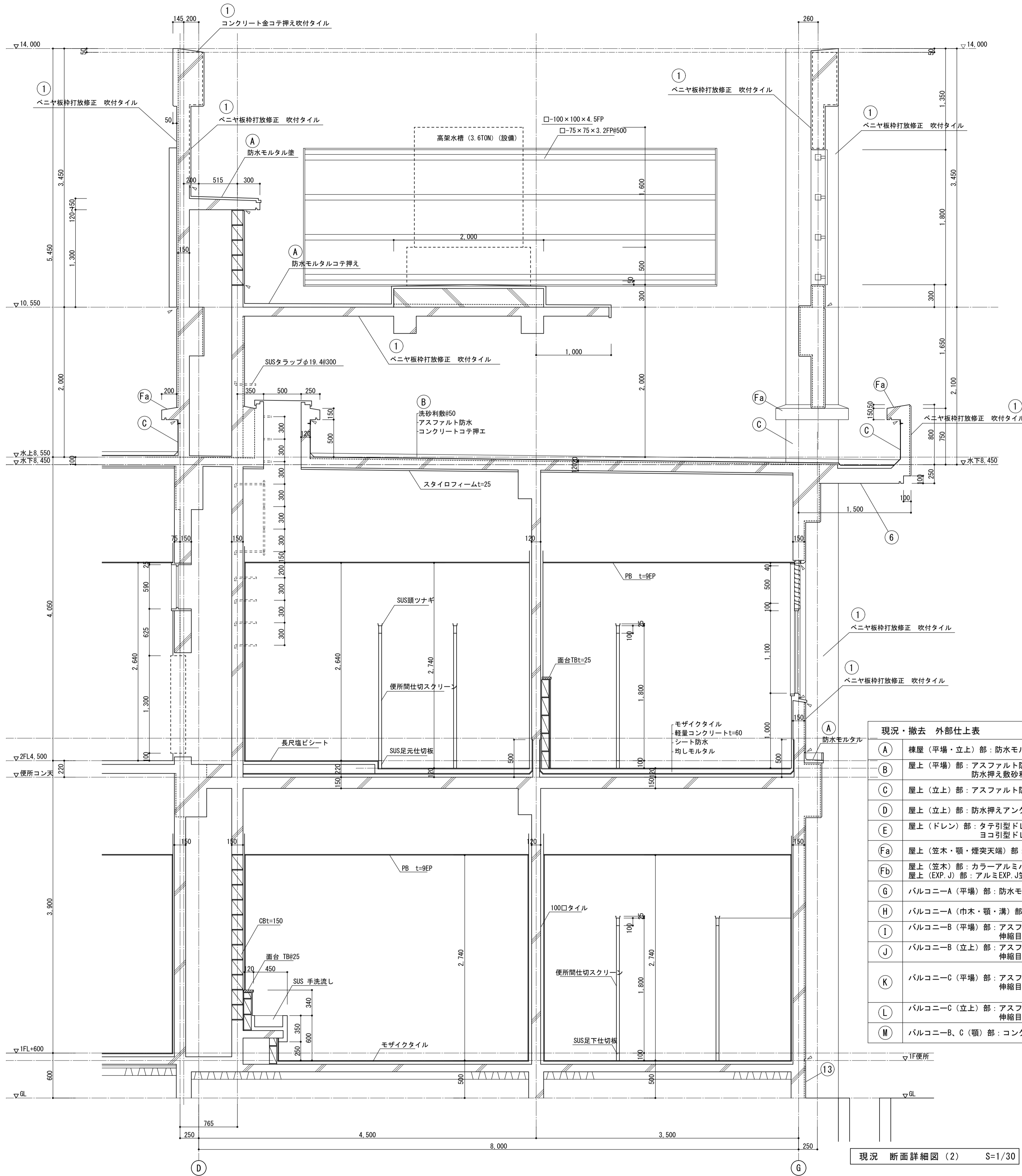


現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
A 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	A 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	H バルコニーA（巾木・額・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	H バルコニーA（巾木・額・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	B 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	I バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	I バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
C 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	C 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	J バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	J バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	D なし	K バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Ka バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
E 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	E 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	L バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Kb バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
Fa 屋上（笠木・額・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	Fa 屋上（笠木・額・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	M バルコニーB、C（額）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	L バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	Fb 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		M バルコニーB、C（額）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
G バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	G バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2）ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：φ50、φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁種：VPφ100 VP塗装 摺み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 補込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。



現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	① 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑧ バルコニーA（巾木・頭・溝）部：防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】	⑧ バルコニーA（巾木・頭・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
② 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	② 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	⑨ バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	⑨ バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
③ 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	③ 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	⑩ バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	⑩ バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
④ 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	④ なし	⑪ バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	⑪ バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑤ 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	⑤ 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	⑫ バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	⑫ バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥a 屋上（笠木・頭・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑥a 屋上（笠木・頭・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑬ バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	⑬ バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥b 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	⑥b 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑭ バルコニーB、C（頭）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑭ バルコニーB、C（頭）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥g バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】	⑥g バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

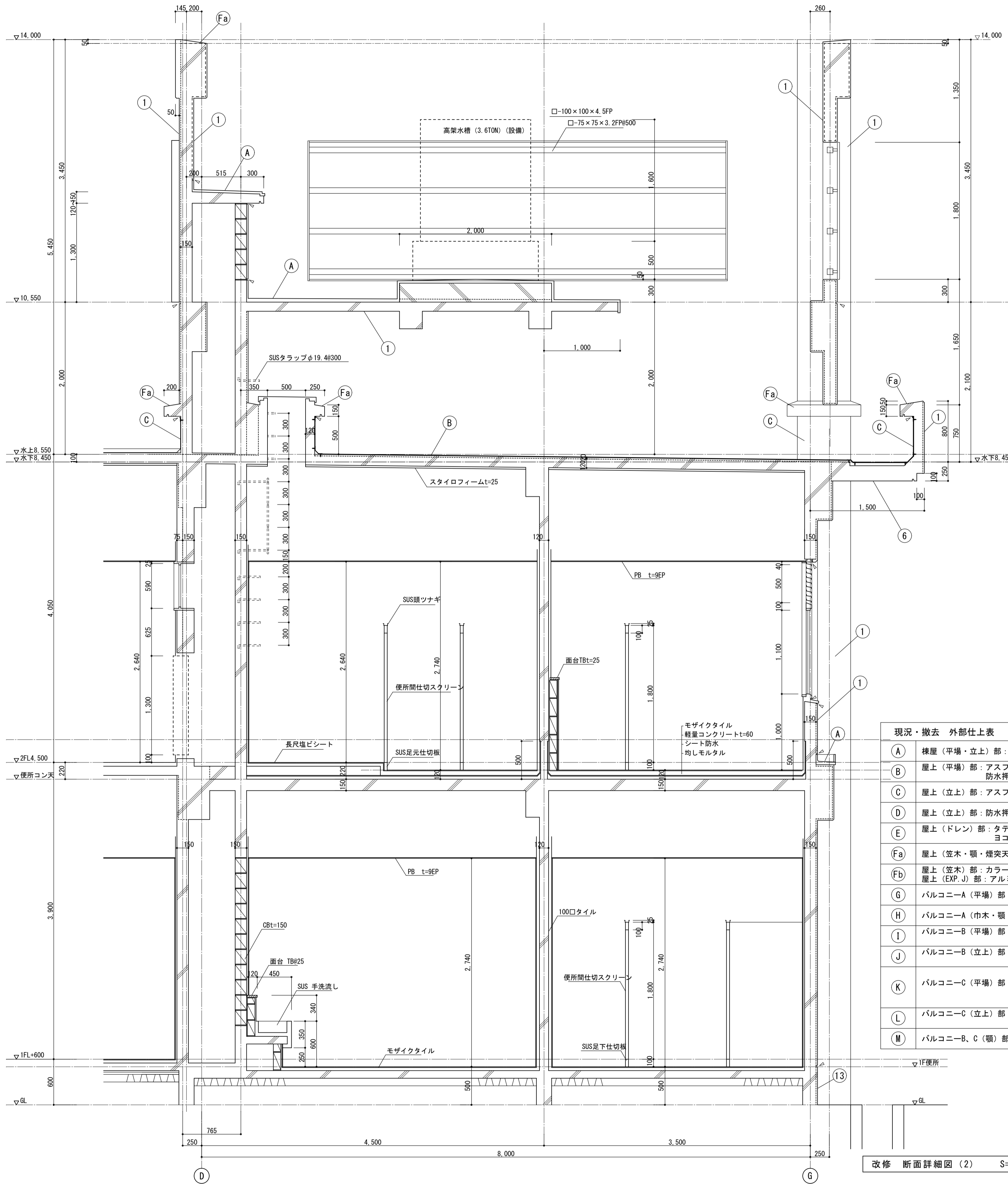


現況 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄 (10~15Mpa)
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】
⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩ 壁：VPΦ100 VP塗装 窓み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨庇 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折板用塗料 (シリコン系溶剤)【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 表面：高圧洗浄のみ
⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 補込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・補込部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ

改修 特記事項
打継目地：撤去打替え (PU-2) ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄 (10~15Mpa) を行うこと。
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋 (平場・立上) 部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋 (平場・立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上 (平場) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	(B) 屋上 (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒 (1カ所/70㎡) R階：15カ所、2階：4カ所【新設】
(C) 屋上 (立上) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (立上部x30%)	(C) 屋上 (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上 (立上) 部：防水押えアングル (シール共)【撤去】	(D) なし
(E) 屋上 (ドレン) 部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	(E) 屋上 (ドレン) 部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 1カ所【新設】
(Fa) 屋上 (笠木・額・煙突天端) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上 (笠木・額・煙突天端) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上 (笠木) 部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】	(Fb) 屋上 (笠木・EXP.J) 部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
(G) バルコニーA (平場) 部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(H) バルコニーA (巾木・額・溝) 部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA (巾木・額・溝) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(I) バルコニーB (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 (非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(J) バルコニーB (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(K) バルコニーC (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(L) バルコニーC (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Kb) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(M) バルコニーB、C (額) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(L) バルコニーC (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
	(M) バルコニーB、C (額) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

現状 断面詳細図 (2) S=1/30



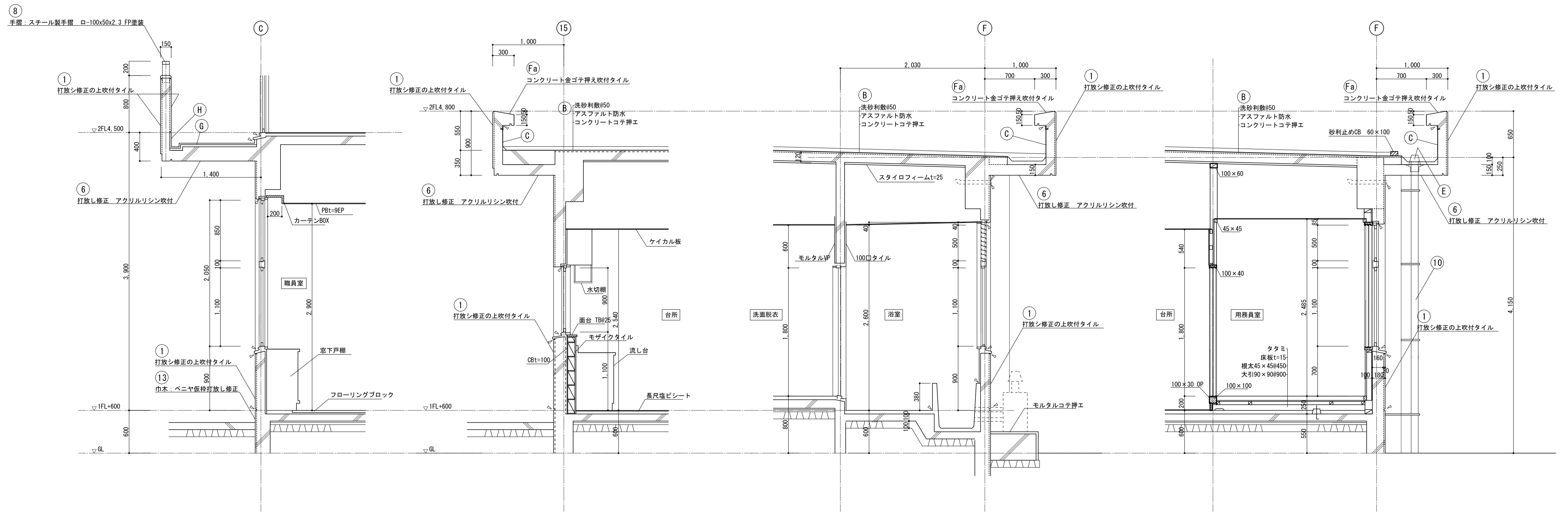
現況 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄 (10~15Mpa)
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】
⑧ 手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩ 壁樋：VPΦ100 VP塗装 掴み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨庇 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折板用塗料 (シリコン系弱溶剤)【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 表面：高圧洗浄のみ
⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 補込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・補込部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ

改修 特記事項
打継目地：撤去打替え (PU-2) ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄 (10~15Mpa) を行うこと。
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
・塗装面孔時は十分に湿潤すること。

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋 (平場・立上) 部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋 (平場・立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上 (平場) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	(B) 屋上 (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筋 (1カ所/70㎡) R階：15カ所、2階：4カ所【新設】
(C) 屋上 (立上) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (立上部x30%)	(C) 屋上 (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上 (立上) 部：防水押えアングル (シール共)【撤去】	(D) なし
(E) 屋上 (ドレン) 部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	(E) 屋上 (ドレン) 部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 1カ所【新設】
(Fa) 屋上 (笠木・額・煙突天端) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上 (笠木・額・煙突天端) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上 (笠木) 部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】	(Fb) 屋上 (笠木・EXP.J) 部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
(G) バルコニーA (平場) 部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(H) バルコニーA (巾木・額・溝) 部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA (巾木・額・溝) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(I) バルコニーB (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水t1.5 (非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(J) バルコニーB (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(K) バルコニーC (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(L) バルコニーC (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Kb) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(M) バルコニーB、C (額) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(L) バルコニーC (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
	(M) バルコニーB、C (額) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

改修 断面詳細図 (2) S=1/30

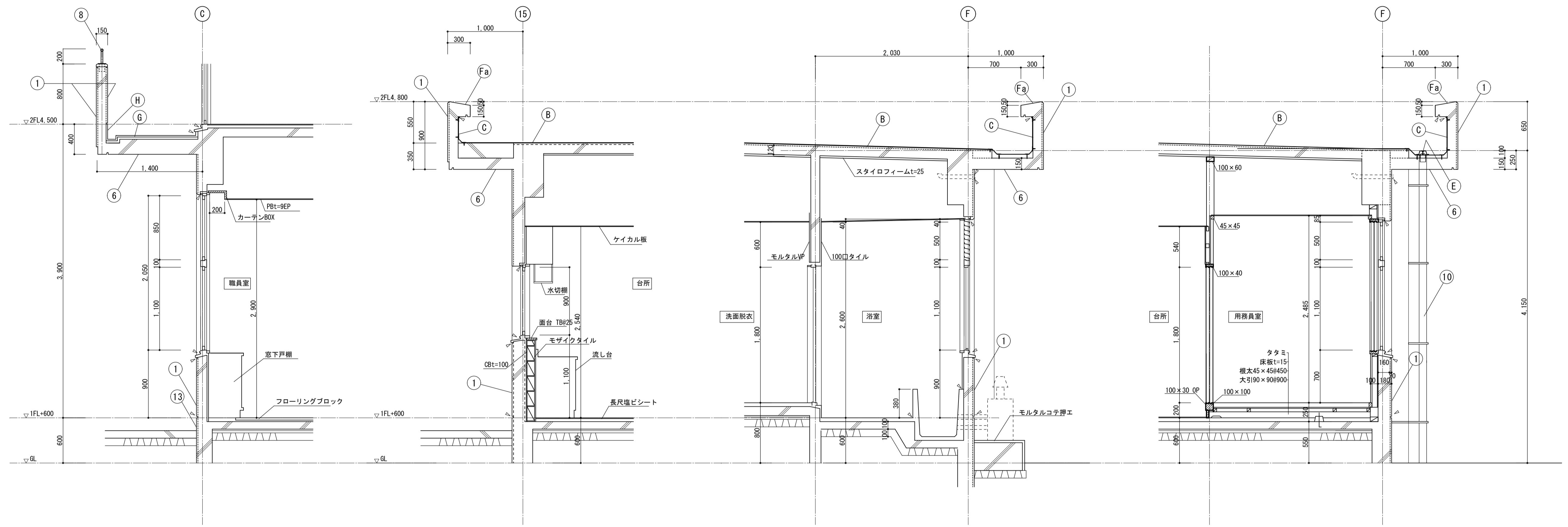
現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 ロ=100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2）ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁樋：VPΦ100 VP塗装 摺り金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ボーチ・第2ボーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ボーチ・第2ボーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 樋込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・樋込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。



現況 断面詳細図 (3) S=1/30

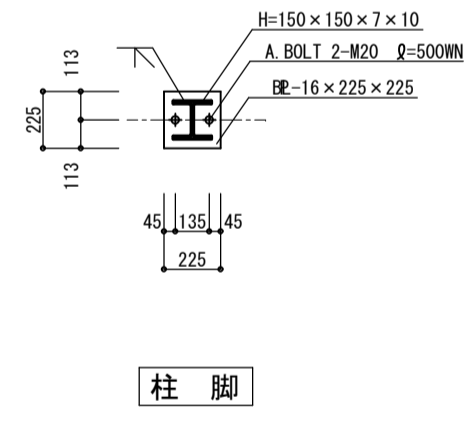
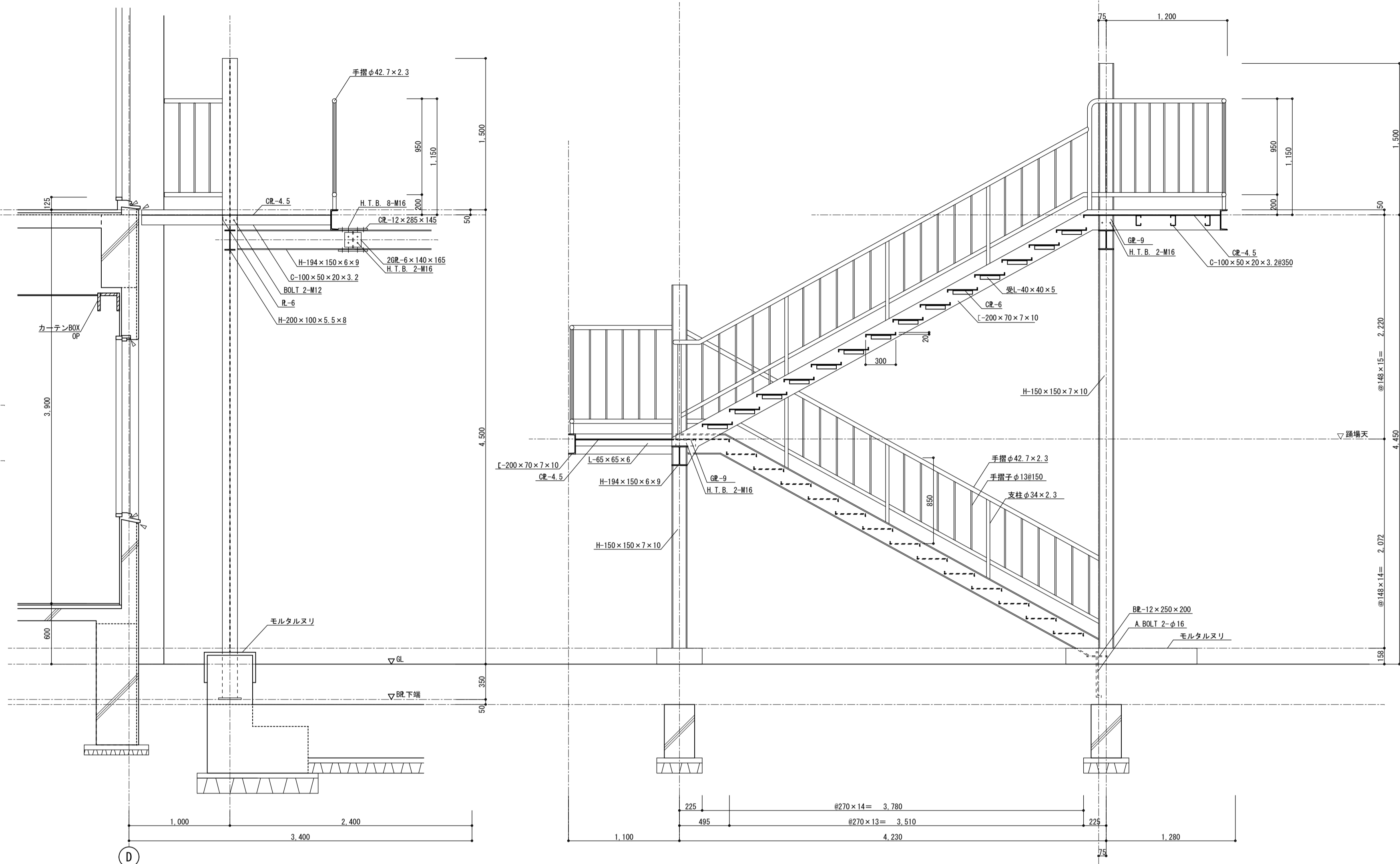
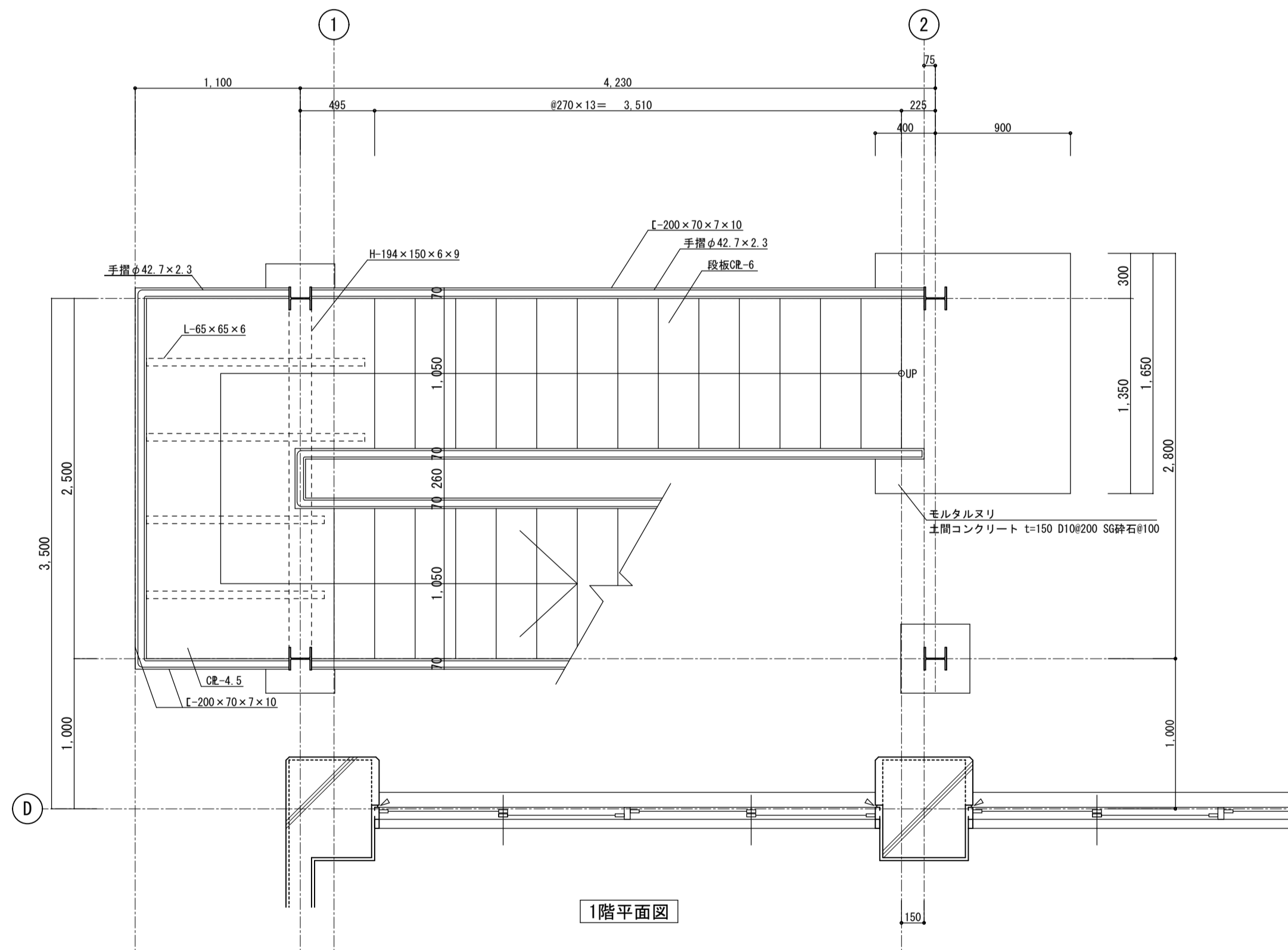
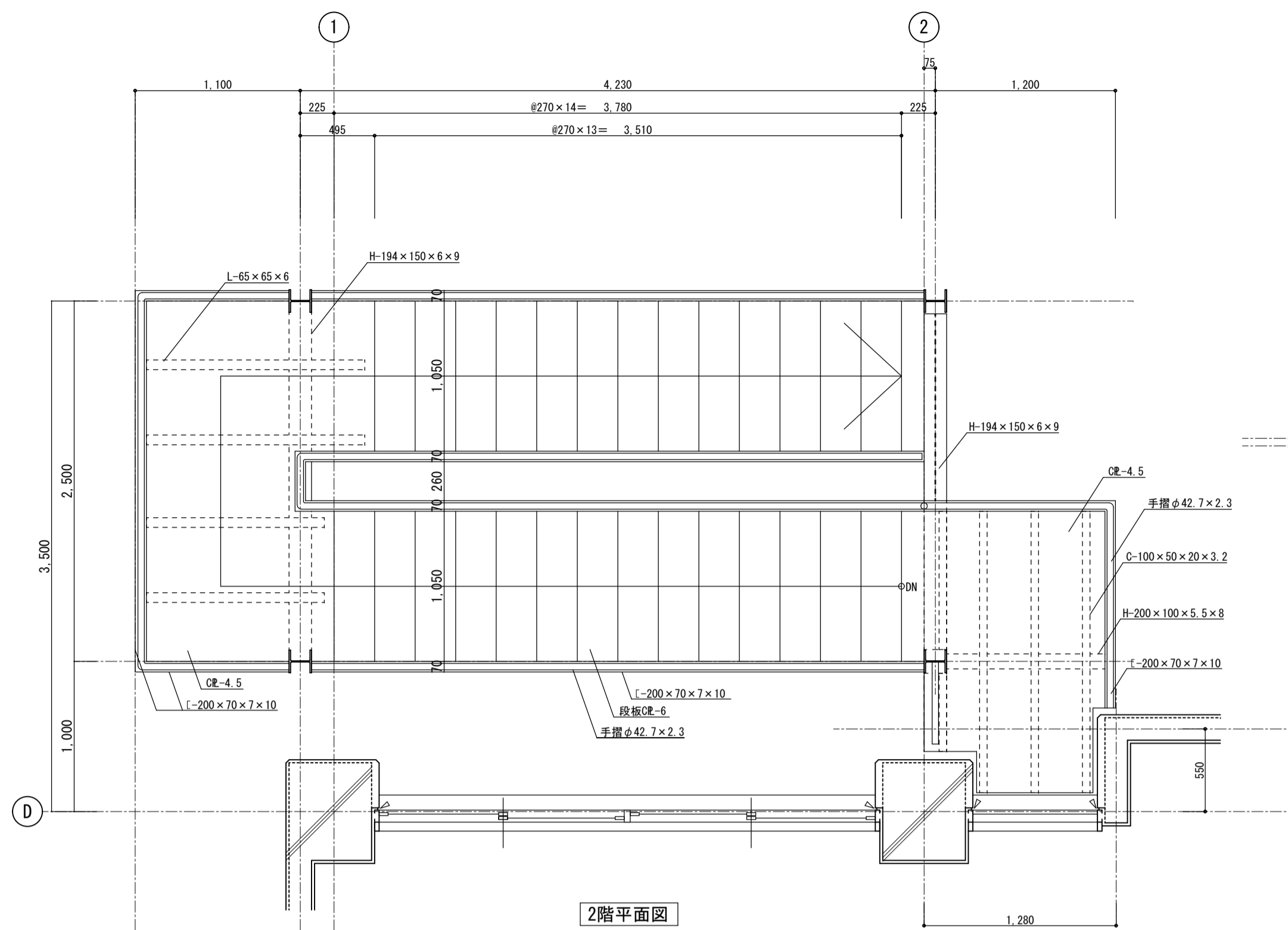
現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	① 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
② 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え数砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	② 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	⑨ バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑨ バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
③ 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	③ 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	⑩ バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑩ バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
④ 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	④ なし	⑪ バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑪ バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑤ 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	⑤ 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	⑫ バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑫ バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑬ バルコニーB、C（顎）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑬ バルコニーB、C（顎）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥b 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	⑥b 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		
⑥g バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑥g バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：φ50、φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁樋：VPφ100 VP塗装 摺り金物 FB-3t19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨庇 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ボーテ・第2ボーテ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ボーテ・第2ボーテ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 樋込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・樋込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。



改修 断面詳細図 (3) S=1/30

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	① 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
② 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	② 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	⑨ バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑨ バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
③ 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	③ 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	⑩ バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑩ バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
④ 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	④ なし	⑪ バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑪ バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑤ 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	⑤ 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	⑫ バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑫ バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑬ バルコニーB、C（顎）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑬ バルコニーB、C（顎）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥b 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	⑥b 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		
⑥g バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑥g バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

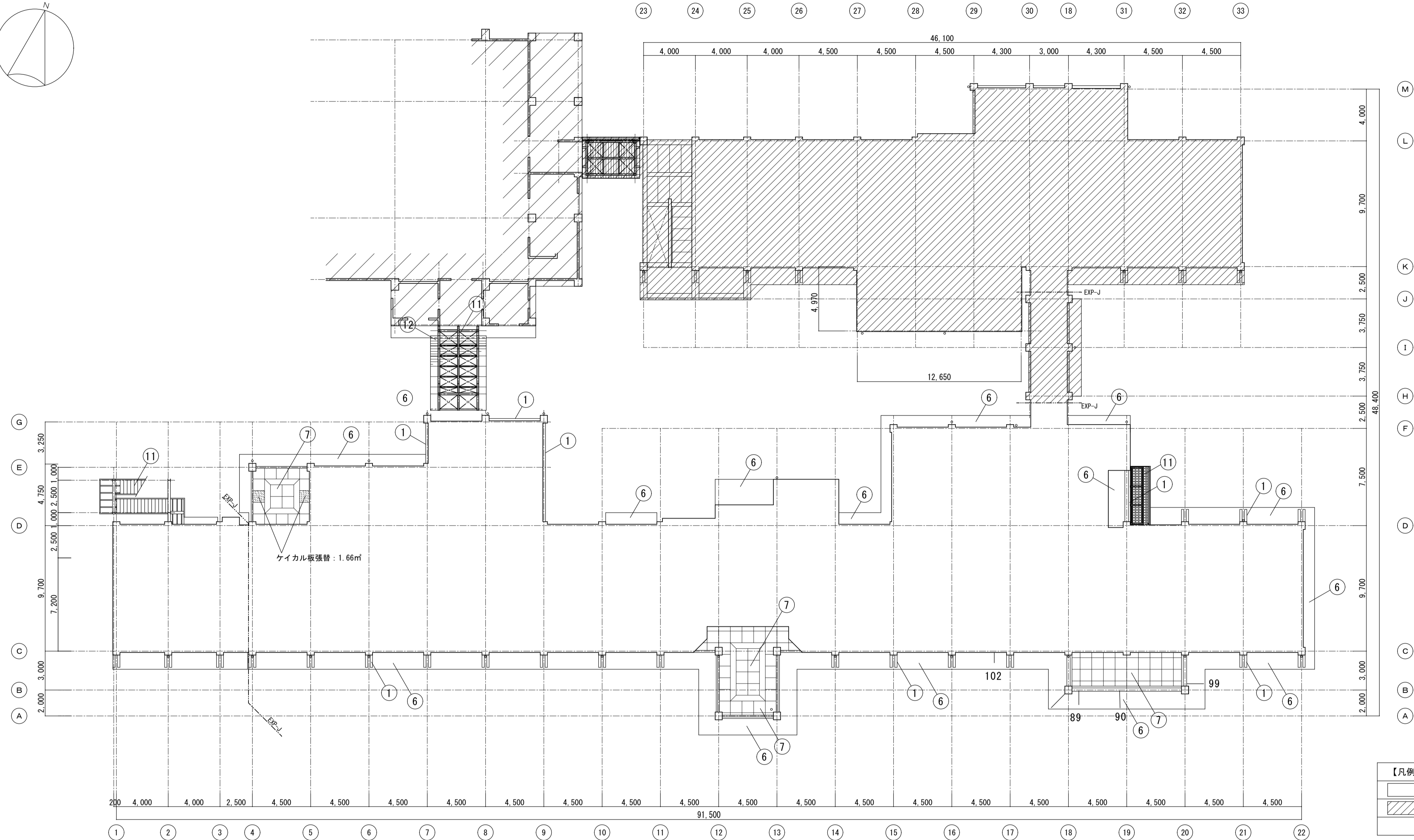
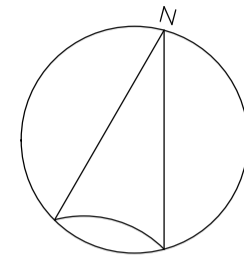


改修 外部仕上表
 (1) 屋外階段：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】

現況・改修 断面詳細図 (4) S=1/30

(注) 鉄部は全て

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋 (平場・立上) 部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋 (平場・立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(H) バルコニーA (巾木・頓・溝) 部：防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA (巾木・頓・溝) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上 (平場) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	(B) 屋上 (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒 (1カ所/70㎡) R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	(I) バルコニーB (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 (非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(C) 屋上 (立上) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (立上部x30%)	(C) 屋上 (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	(J) バルコニーB (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上 (立上) 部：防水押えアングル (シール共)【撤去】	(D) なし	(K) バルコニーC (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC (平場) 部： ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(E) 屋上 (ドレン) 部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	(E) 屋上 (ドレン) 部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 1カ所【新設】	(L) バルコニーC (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(Kb) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、 下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(Fa) 屋上 (笠木・頓・煙突天端) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上 (笠木・頓・煙突天端) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(M) バルコニーB、C (頓) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(L) バルコニーC (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上 (笠木) 部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上 (EXP.J) 部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	(Fb) 屋上 (笠木・EXP.J) 部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		(M) バルコニーB、C (頓) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(G) バルコニーA (平場) 部：防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA (平場) 部： ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

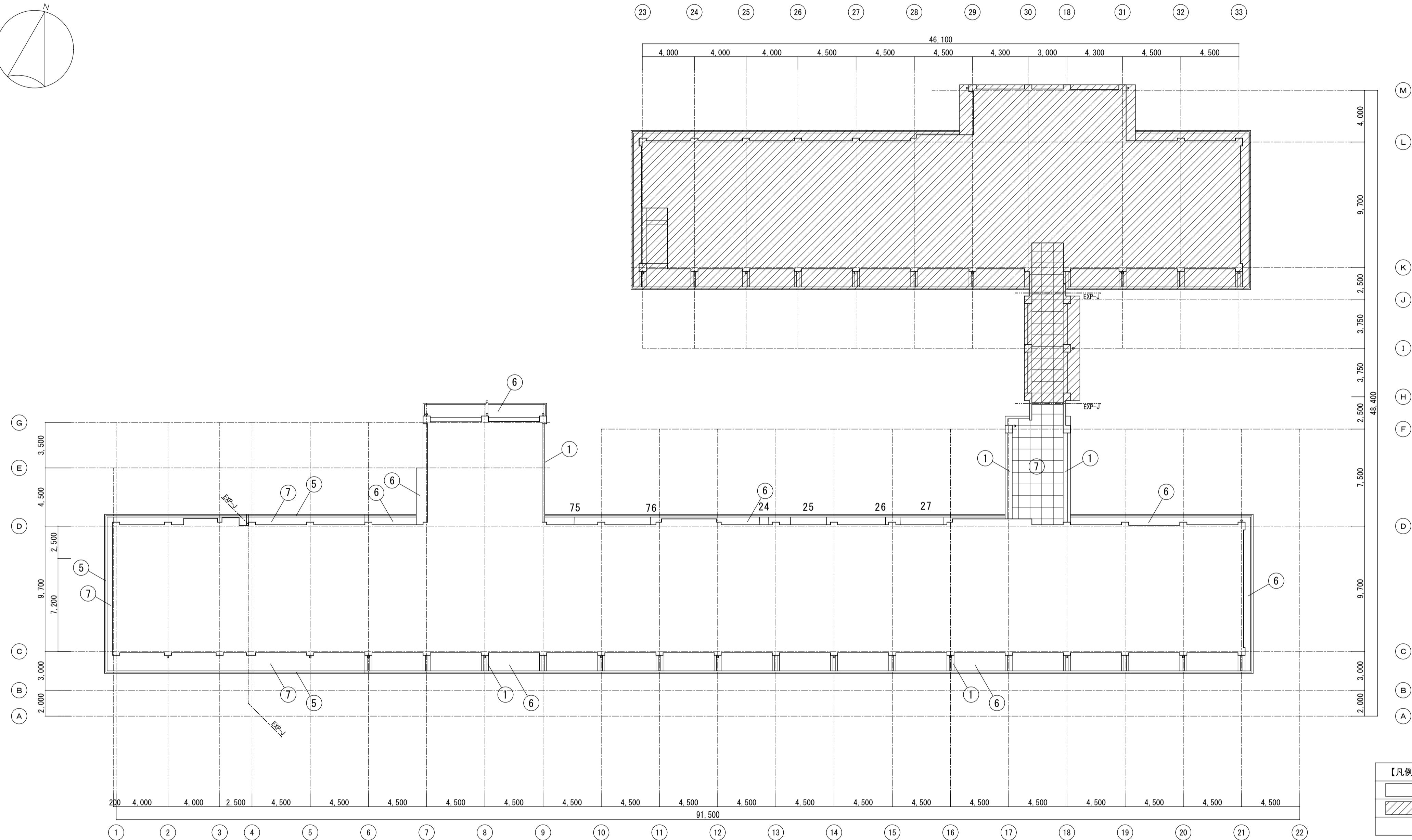
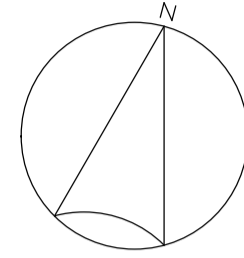


現況・改修 1階軒天井伏図 S=1/200

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③ 外壁：小ロタイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤ 庇天端：鋼板 t0.4 一文字葺き、一部 カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表
⑧ 手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩ 壁種：VPΦ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系珪溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正	⑬ 巾木：高圧洗浄（10～15Mpa）の上、浸透性吸水防止材塗
⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ

改修 特記事項
打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。



現況・改修 2階軒天井伏図 S=1/200

現況	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル
③	外壁：小口タイル張り
④	底天端：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750
⑤	底天端：鋼板 t0.4 一文字葺き、一部 カラーアルミパネル t2.0
⑥	軒天：ベニヤ板打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部(第1ポーチ・第2ポーチ・車寄)ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】

改修	外部仕上表
①	外壁：RC下地、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：高圧洗浄(10~15Mpa)
④	底天端：RC下地、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	底天端：高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部(第1ポーチ・第2ポーチ・車寄)ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】
⑨	換気口パイプ：φ50、φ75
⑩	壁種：VPφ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装
⑪	屋外階段・渡り廊下A：鉄骨造 FP塗装
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8
⑬	巾木：ベニヤ板打放し修正
⑭	塔屋ルーバー：フレクラム

改修	外部仕上表
⑧	手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料(シリコン系珪溶剤)【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】
⑬	巾木：高圧洗浄(10~15Mpa)の上、浸透性吸水防止材塗
⑭	清掃のみ

改修	特記事項
	打継目地：撤去打替え(PU-2) ノンブリードタイプ
	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え(MS-2) ノンブリードタイプ
	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え(MS-2) ノンブリードタイプ
	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄(10~15Mpa)を行うこと。
	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。